

入門ガイド

silhouette
CAMEO



silhouette


621714740


安全に正しくお使いいただくために


- ご使用の前に本編をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- お読みになった後、いつでも見られる所に必ず保管してください。
- 幼いお子さまには、機器をさわらせないでください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

絵表示について


製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。


 **危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される内容を示しています。


 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

 △記号は、注意（警告を含む）をうながす内容があることを示します。具体的な注意喚起内容を△の中や近くに絵や文章で示します。

 ⊘記号は、禁止（してはいけないこと）の行為であることを示します。具体的な禁止内容を⊘の中や近くに絵や文章で示します。

 ❶記号は、強制（必ずすること）の行為であることを示します。具体的な強制内容を❶の中や近くに絵や文章で示します。

安全上のご注意

安全上のご注意



カット／作図中はローラーや、キャリッジ等の可動部に絶対さわらないでください。

- けがをする恐れがあります。



接触禁止

本機が停止しているときでも、データを受信すると急に動作する場合がありますので、ローラーや、キャリッジ等の可動部付近に手や髪の毛等を近づけないでください。

- けがをする恐れがあります。



接触禁止

安全上のご注意



分解や改造をしないでください。

- 感電や漏電による火災の原因となります。
- 内部には電圧の高い部分があり感電の原因となります。
- 修理は、販売店にご依頼ください。



分解禁止

電源は交流 100V 以外では使用しないでください。

- 感電や漏電による火災の原因となります。



禁止

浴室や風雨にさらされる場所や水場では、使用しないでください。

- 感電や漏電による火災の原因となります。



水場での使用禁止



感電注意

煙が出ている・異常に熱い・変な臭いがするとき等は、AC アダプタの電源コードをコンセントから抜いてください。

- そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
- 煙が出なくなったのを確認して、修理を販売店または弊社サービスに、ご依頼ください。
- お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。



禁止

電源プラグにホコリや金属物を付着させない。

- 感電や漏電による火災の原因となります。
- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止



感電注意

電源コードや AC アダプタが傷んだときは使用しないでください。

- そのまま使用すると、感電や漏電による火災の原因となります。
- 新しい電源コード、AC アダプタに交換してください。



電源プラグをコンセントから抜く

安全上のご注意



警告

カッター刃の取り扱いに注意してください。

- カッターの刃の部分を手で触らないでください。けがをすることがあります。
- 用紙カット時にカッター刃を触らないようにしてください。



接触禁止

付属品以外の AC アダプタを使用しないでください。

- 本体故障、火災、感電の原因となります。



禁止

安全上のご注意



注意

直射日光や直接冷暖房の通風の当たる場所での保存・設置・使用は避けてください。

- 本機の性能を害することがあります。



禁止

ホコリや湿気の多い場所での使用は避けてください。

- 本機の性能を害することがあります。



禁止

本機の上にコーヒーカップや水の入った容器を置かないでください。

- こぼれて本機内部に入ると、感電や漏電による火災の原因となります。



水場での使用禁止



感電注意

機械振動の激しい場所や、電気的な雑音の多い場所での使用は避けてください。

- 本機の性能を害することがあります。



禁止

電源コードや通信ケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ってください。

- コードを引っ張るとコードが破損し、火災、感電の原因となります。



禁止

安全上のご注意



注意

本機の内部に水や異物が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

- そのまま使用すると、感電や漏電による火災の原因となります。
- 修理は、販売店にご依頼ください。



電源プラグをコンセントから抜く

機構部への注油はしないでください。

- 故障の原因となります。



禁止

シンナーやベンジン等の揮発油で本機を清掃しないでください。

- 本機の性能を害することがあります。



禁止

カット/作図作業中に用紙が周りの物にあたらないようにしてください。

- カットや作図がずれることがあります。



接触禁止

蛍光灯や電気スタンドなどの室内照明を使用する場合は、本機から1m以上離してください。

- センサの誤動作の原因となりうまく動作しないことがあります。



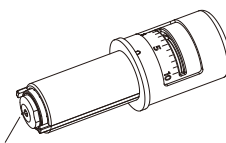
カッターを使用する場合は、用紙に合った刃出し量を選択してください。

- 刃を出し過ぎた場合、カッティングマットに傷を付け、カット品質が悪くなります。



カッターブランジャの先端を手で押さないでください。

- カッター刃が飛び出して怪我をする恐れがあります。
- カッター刃の取り扱いには、手などを切らないよう十分にご注意ください。



カッター刃

はじめに

このたびは、Silhouette CAMEO をご購入頂きまして誠にありがとうございます。
Silhouette CAMEO は、従来弊社が培ってきたカッティングプロッタ技術を元に、フレキシブルな作業性を持たせています。
マーキングフィルムなどのカットはもちろん、厚手の紙のカットのほか、ペン書きとしてもご活用いただけます。
ご使用に際しましては、本書をご熟読いただき、正しくご利用いただけますようお願い申し上げます。

* 本書で使用しているインストーラーなどの画面は、Windows 7 に Silhouette CAMEO を接続した場合のものを使用しています。

この製品は、ガーバーサイエンティフィックテクノロジー社の米国特許第 5,537,135 号ならびにその外国特許のライセンスの基に、製造販売されています。

VCCI について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

輸出に関するご注意とお願い

当社製品を輸出または国外へ持ち出す際、その製品が外国為替及び外国貿易法（外為法）の規定による規制貨物に該当する場合は、日本国政府（経済産業省）に対して、輸出許可証の申請が必要です。また、非該当品であっても通関上何らかの書類が必要となります。詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

本書に関する注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を複写・転写することを禁止します。
- (2) 本書の内容および製品の仕様は、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書および製品につきましては万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤り等にお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- (4) 本書および製品を運用した結果の影響につきましては、(3) の項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

登録商標について

記載された会社名・ロゴ・製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

著作権について

本書は、グラフィック株式会社が全ての著作権を保有しています。

ご使用の前に必ずお読みください

使用上のご注意

製品を正しくお使いいただき、より良いカット結果を得るために、ご使用前には以下の内容をよくお読みください。

⚠ 注意

- カッター刃の取り扱いには、手などを切らないよう十分にご注意ください。
- 誤った使い方による故障の場合は、新品でも保証対象外となりカッターの交換はできませんのでご注意ください。

● カッティングの前に、必ずテストカットを行ってください。

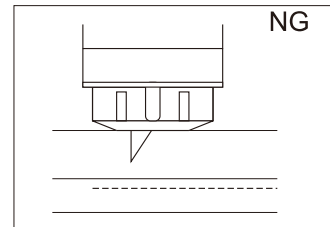
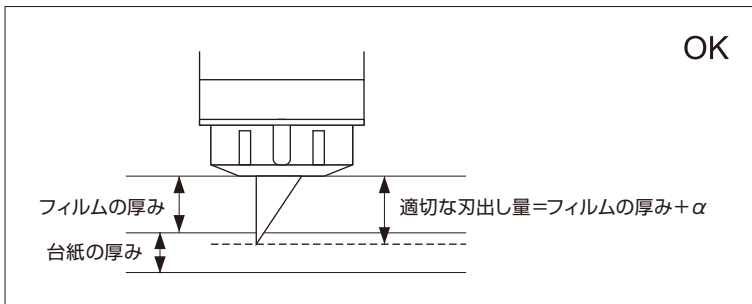
刃出し量・カット圧・速度などのカット条件が適切でない場合、刃先が折れたり、カッティングマットを傷つけてしまう場合があります。

また、期待したカット結果が得られず、メディアを無駄にしてしまうことがあります。

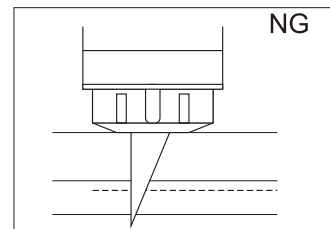
使用するメディアの厚さや質、カッターの摩耗度合いによっても、最適なカット条件は異なります。

メディアを変える度にテストカットを行ってください。

刃出し量の目安



フィルムを切り抜いていない



台紙まで貫通して切ってしまう

カッターセットで最も大事な設定が、刃出し量の調整です。カットするメディアの厚さより若干多く刃が出るように調整してください。
カッティングフィルムをカットする場合は、フィルムより多く、台紙を貫通しない程度に刃を出してください。

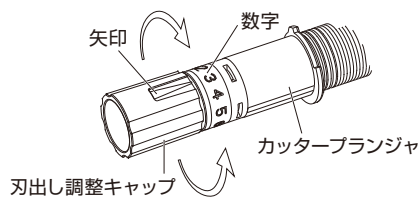
● 旧タイプのカッタープランジヤの刃出し量調整キャップを回す際のご注意

SILH-BLADE-3J (別売) をご使用になる場合、手動で刃出し量を調整する必要があります。

刃出し量を手動で調整する際は、刃先が出ていない状態 (0) から (10) にはキャップを回さないでください。

また、刃先が 1mm 出ている状態 (10) を超えて (0) 側に 1 周以上回さないでください。

これらの操作をされますと、カッタープランジヤが故障し調整不能になります。



● 台紙のついていないメディア (クラフト紙など) をカットする場合のご注意

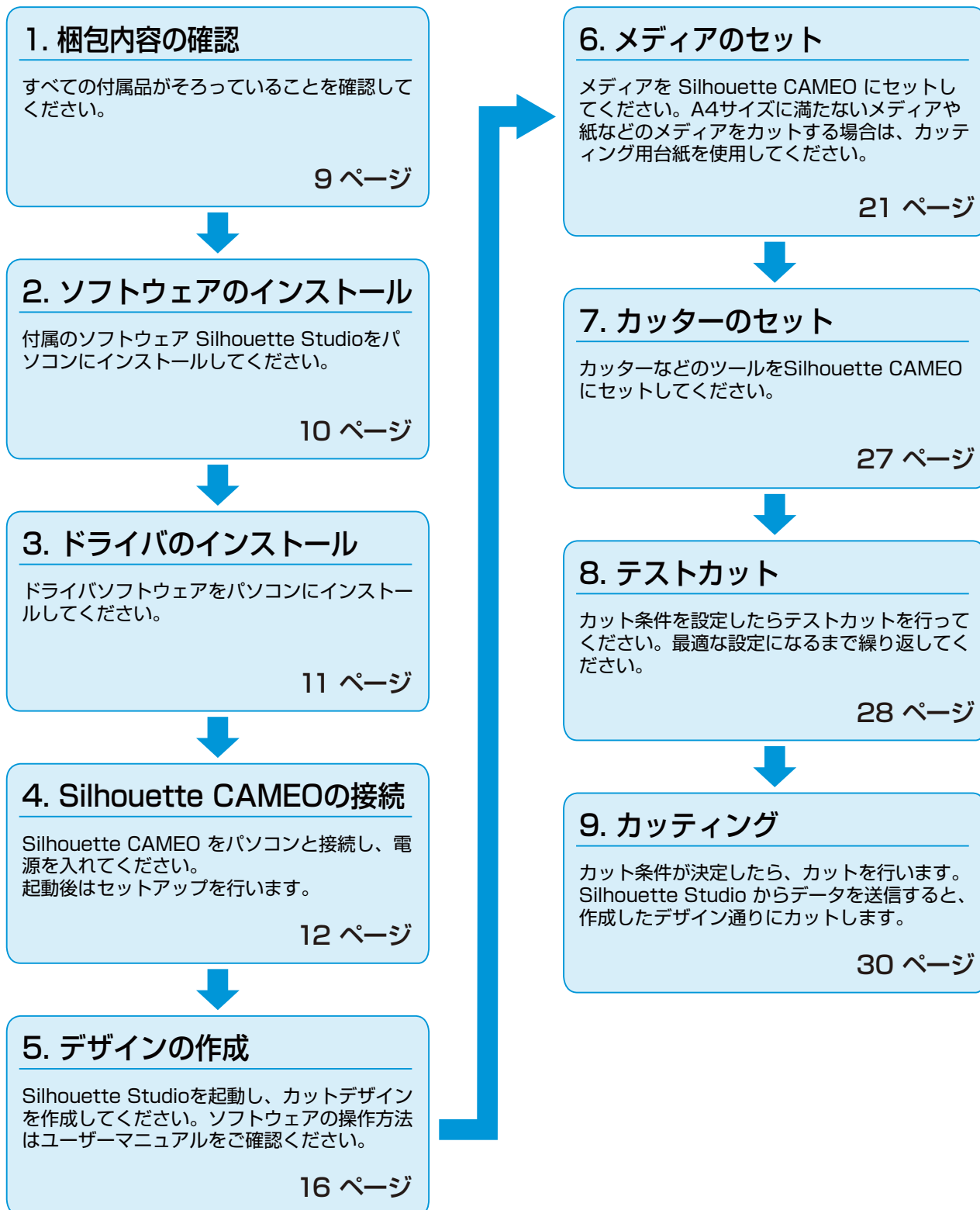
必ず、カッティング用台紙を使用してください。カッティングマットを破損する恐れがあります。

Silhouette CAMEO カuttingまでの流れ

Silhouette CAMEO は紙やカuttingフィルムなど、様々な素材をデザイン、カuttingすることができます。

Silhouette CAMEO の操作方法につきましては、該当するページを参考にしてください。

困った場合の対処方法について、ホームページに Q&A を用意しておりますのでご活用ください。



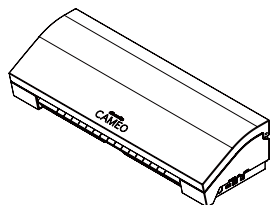
目次

安全に正しくお使いいただくために	3
絵表示について	3
絵表示の例	3
安全上のご注意	3
はじめに	5
VCCIについて	5
輸出に関するご注意とお願い	5
本書に関する注意	5
登録商標について	5
著作権について	5
ご使用の前に必ずお読みください	6
使用上のご注意	6
Silhouette CAMEO カuttingまでの流れ	7
ご使用の前に	
1 梱包内容の確認	9
2 ソフトウェア(Silhouette Studio)のインストール	10
3 ドライバソフトウェアのインストール	11
4 Silhouette CAMEOの接続	12
5 電源投入	13
6 設定の変更	15
Silhouette CAMEOでのカットの方法	
ソフトウェア(Silhouette Studio)の起動	16
テキストの入力	18
図形の描画	20
データのカット	21
ライブラリ	31
Silhouette CAMEOでUSBメモリを使用する	
データをUSBメモリに保存する	32
USBメモリのデータを読み込んでカットする	33
カuttingフィルムでステッカーを作る	
絵や文字をデザインする	36
カットする	36
印刷した絵に合わせてのカット	39
カッタープランジャの清掃	42
メディアをうまくセットできない	44
カットがうまくいかない	47
困った場合には	53

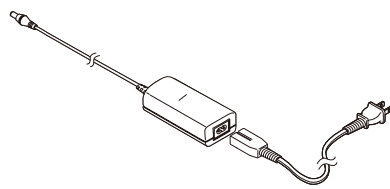
ご使用前に

1 梱包内容の確認

以下の付属品表を参照し、すべての付属品がそろっていることを確認してください。万一付属品に不足がございましたら、ご購入先、または弊社カスタマーセンターまで直ちにご連絡ください。



本体



AC アダプタ/電源ケーブル



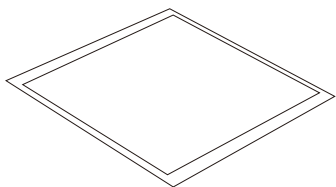
USB ケーブル



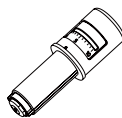
Silhouette Studio®
software CD



クロスカット
ブレード



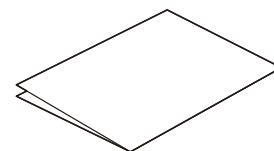
12 インチ カutting用台紙



カッターブランジャ



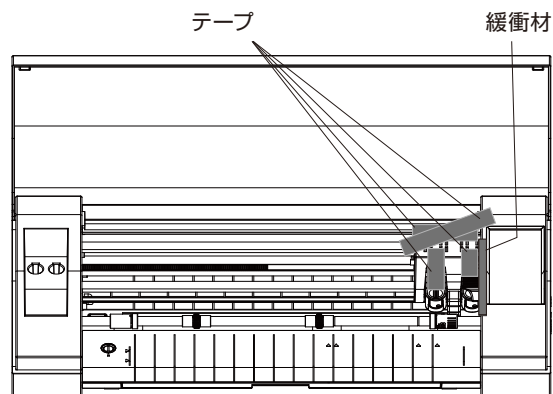
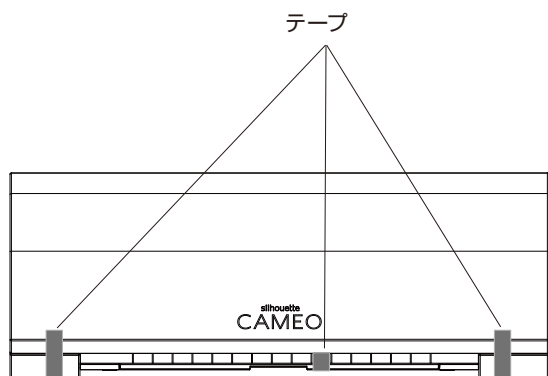
カッターブランジャ用
調整治具



入門ガイド(本書)

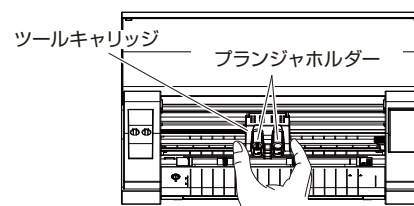
※この他に各種ご案内が添付される場合があります。

- 1 本体を箱から取り出します。
- 2 下図に従って、各箇所のテープと緩衝材を取り外します。



⚠ 注意

用紙をセットする際などにツールキャリッジ部分を手で動かす時は、
ブランジャホルダー部分を持たないでください。
電源をオフにして、下図の部分を持って、ゆっくり動かしてください。
● 速く動かすと故障の原因となります。



2

ソフトウェア (Silhouette Studio) のインストール

お使いのパソコンをあらかじめ起動させてください。

重要

必ず管理者権限のあるメンバーとしてログオンしてください。
管理者権限以外での動作には対応していません。
Silhouette CAMEO は、まだ接続しないでください。

対応 OS

Windows Vista/7(32-bit & 64-bit)/8(32-bit & 64-bit)/8.1(32-bit & 64-bit)/10(32-bit & 64-bit)
Mac - OS X 10.7 またはそれ以降

Windows の場合

- 1 付属の CD 「Silhouette Studio」 を CD ドライブにセットします。
- 2 セットアップ画面に従って、インストールしてください。

[セットアップ画面] が表示されないときは

- Windows の「自動再生」選択メニューから、[Silhouette_Studio.exe の実行] をクリックします。



- 「自動再生」選択メニューが表示されない場合は、コンピューターから CD-ROM ドライブを選択し、右クリックで「開く」を選択します。
表示された画面で [Silhouette_Studio.exe] を選択し、ダブルクリックします。

- 3 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って操作を続けて、インストールを完了してください。

Macintosh の場合

- 1 付属の CD 「Silhouette Studio」 を CD ドライブにセットします。
- 2 Silhouette Studio のアプリケーションアイコンをアプリケーションフォルダーにドラッグ&ドロップしてインストールしてください。

補足

「Silhouette 登録用紙」が表示されますので、登録される場合は必要事項を入力して [登録] をクリックします。今すぐ登録しない場合は、[あとで] をクリックします。

ここで登録されなくても後で登録できます。

3

ドライバソフトウェアのインストール

お使いのパソコンをあらかじめ起動させてください。

重要

必ず管理者権限のあるメンバーとしてログオンしてください。
Silhouette CAMEO は、まだ接続しないでください。

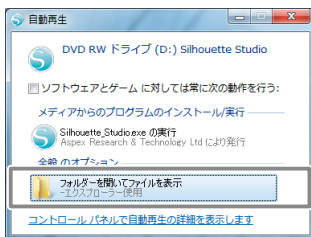
対応OS

Windows Vista/7(32-bit & 64-bit)/8(32-bit & 64-bit)/8.1(32-bit & 64-bit)/10(32-bit & 64-bit)

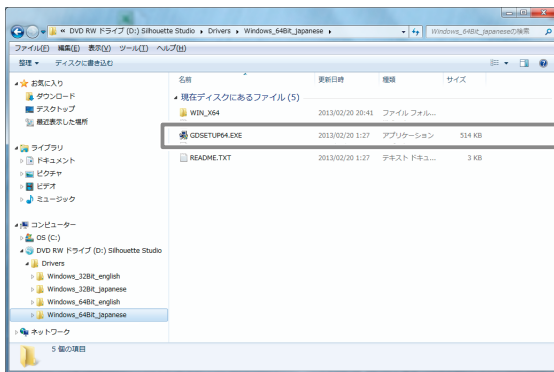
Windows 7の場合

パソコンと Silhouette CAMEO を接続する前に CD ドライブ内のファイルを表示します。

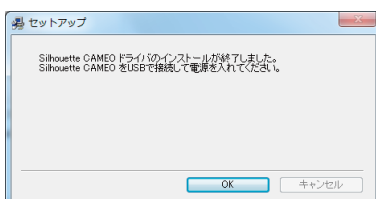
- 1 Windows の「自動再生」選択メニューから、[フォルダーを開いてファイルを表示] をクリックします。



- 2 お使いの OS 環境にあわせて、
32bitOS の場合は [Drivers] – [Windows_32Bit_japanese]、
64bitOS の場合は [Drivers] – [Windows_62Bit_japanese] フォルダを選択します。
フォルダ内にある [GDSETUP] アイコンをダブルクリックします。(64BitOS の場合は [GDSETUP64] アイコンをダブルクリックします。)



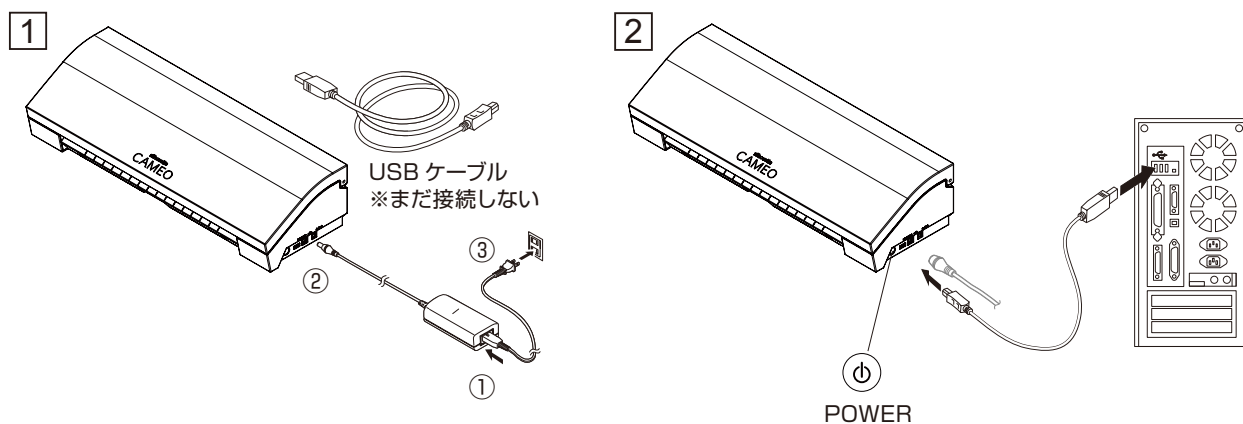
- 3 お使いの画面の指示に従って操作を続けます。
以下の画面が表示された場合、インストールの完了です。
パソコンと Silhouette CAMEO を USB ケーブルで接続し、Silhouette CAMEO の POWER スイッチを
押して電源を入れてください。



4

Silhouette CAMEO の接続

ソフトウェア (Silhouette Studio) をインストールしたのち、本体の電源を接続してください。



1 Silhouette CAMEO を電源に接続します。

上の図に示す番号 (①~③) の順に電源ケーブルを接続してください。


パソコンと Silhouette CAMEO を USB ケーブルで接続します。ソフトウェアのインストールが完了するまで、パソコンと接続しないでください。

2 POWER (⏻) スイッチを押して電源をいれます。

5

電源投入

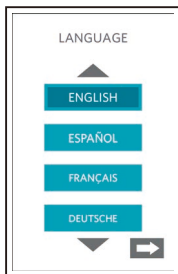
最初の電源投入時にセットアップを行います。

1 本体側面の電源キー（）を押します。

▶ 以下の表示になります。



2 言語選択を行います。



▲▼にて表示をスクロール後、[日本語] を選択し、▶ を押します。

[日本語] を選択中の場合は、そのまま ▶ を押します。



3 本体操作のヘルプアイコンを表示させる場合は、[YES] を選択します。

表示させない場合は、[NO] を選択します。

◀ で戻ります。



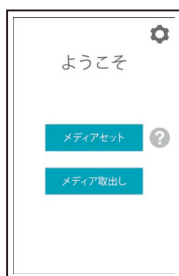
- 4 [YES] を選択すると、チュートリアルを表示します。
[NO] を選択すると、チュートリアルを表示しません。
◀ で戻ります。



- 5 ▶ を押すと、セットアップは完了です。



次回電源投入時からは、次の画面が表示されます。



補足

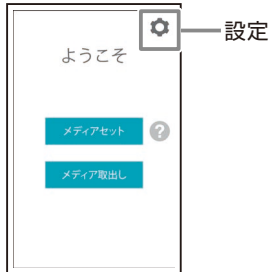
手順 2 ～ 5 までではご購入後最初の起動時のみ表示されます。新たに設定する場合は、「歯車アイコン (⚙️)」をクリックして設定してください。

6

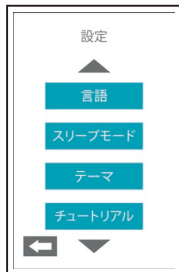
設定の変更

設定の変更を行います。

1 歯車アイコン（）を選択し、設定を変更します。



2 次の画面を表示します。



▲ ▼ にて表示をスクロール後、設定する項目を押します。

- 言語 : 言語設定を変更します。
- スリープモード : スリープモードを設定します。
- テーマ : 画面の色を変更します。
- チュートリアル : チュートリアルを表示します。
- 作業概要 : カット時間、カット距離の表示を ON/OFF します。
- サウンド : ボタンの操作音を ON/OFF します。
- ヘルプアイコン : ヘルプアイコンの表示／非表示を設定します。
- FIRMWARE : ファームウェアのバージョンを確認します。
- [←] : 元に戻ります。

Silhouette CAMEOでのカットの方法

ソフトウェア (Silhouette Studio) の起動



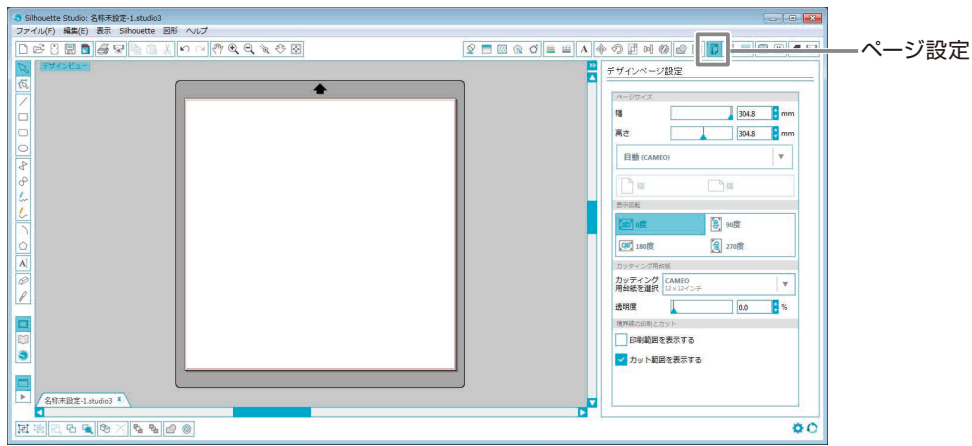
Windows の場合

デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、スタートメニューから Silhouette Studio を起動します。

Macintosh の場合

アプリケーションフォルダを開いて、Silhouette Studio を起動します。

Silhouette Studio は、利用可能なスタートドキュメントとワークスペースを以下のように表示します。



ページ設定は、ドキュメントの長さを変更します。

ページ設定パネルは画面右側に表示されます。

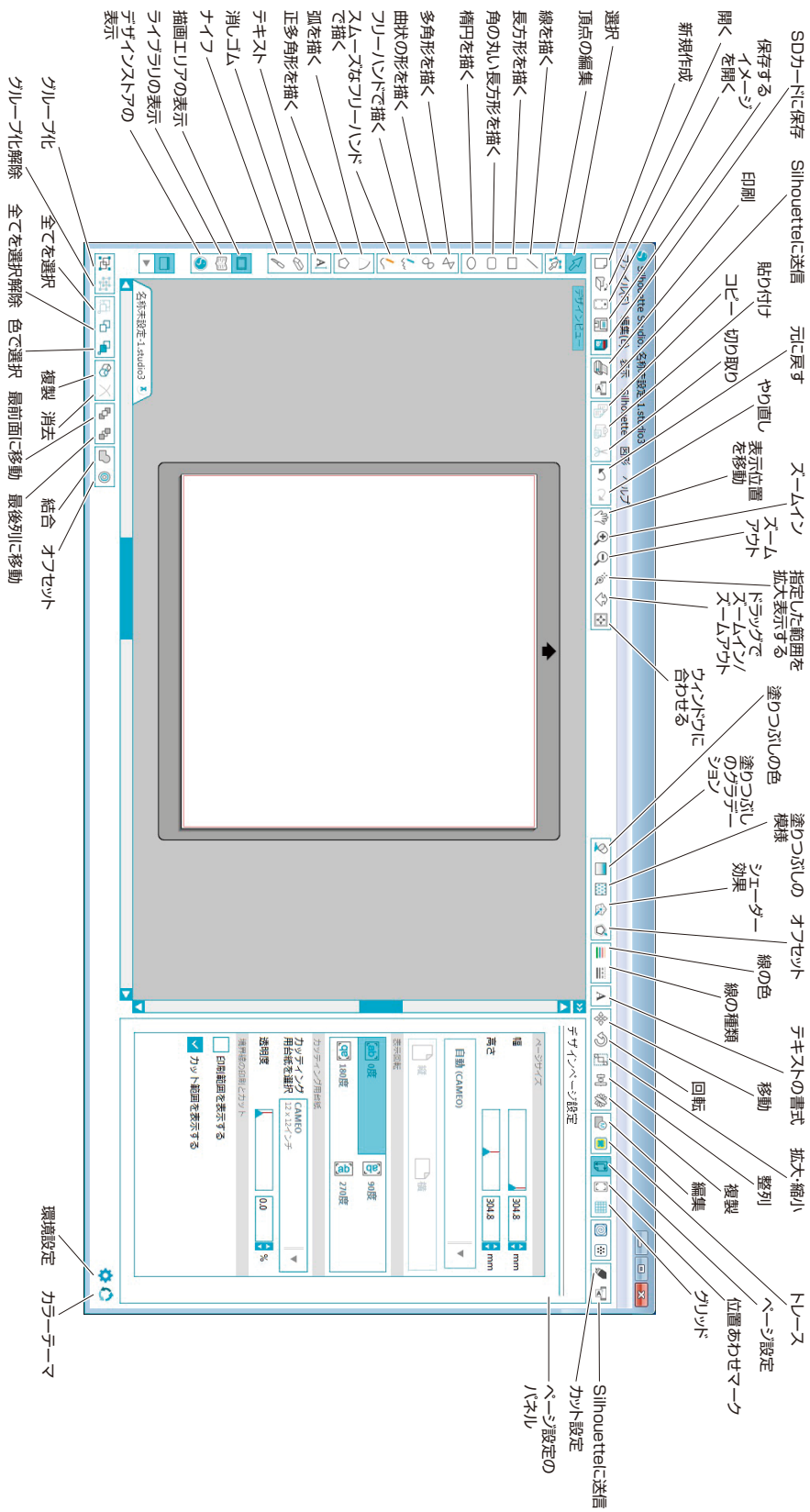
ページ設定パネルを再度表示するには、画面右上にある [ページ設定] ボタンをクリックします。

補足

長さの単位をインチからミリに変更するには、編集から環境設定を開き、一般より長さの単位を変更できます。

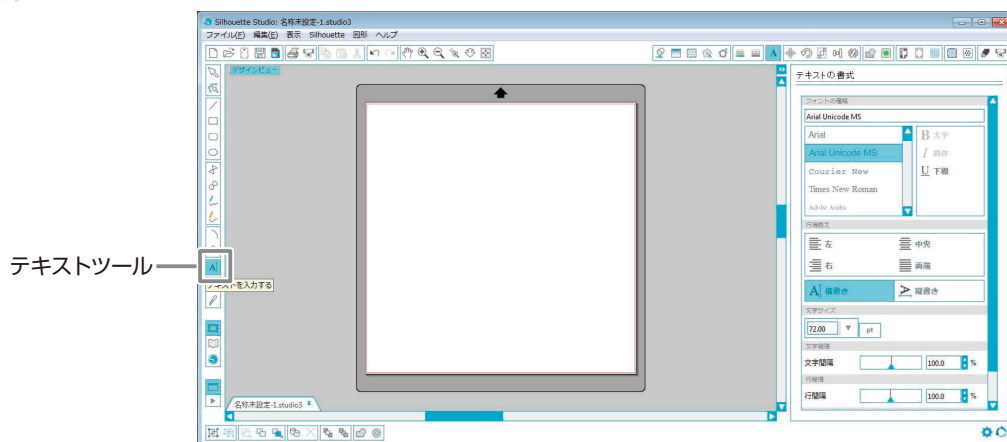
各ボタンの名称

各機能については、ツールバーの [ヘルプ] - [ユーザーマニュアル] を参照してください。



テキストの入力

A Silhouette Studio はコンピュータにインストールされた TTF (True Type フォント) を使えます。
画面左のツールバーにある [テキストツール] ボタンをクリックします。



画面クリックするとテキストツールがワークスペース上に現れ、画面に直接入力可能となります。

テキスト種類メニューが画面右側に表示され、フォントの種類、大きさ、文字間隔、行間隔などが変更できます。
テキストの外をクリックして編集モードを終了します。

作成したテキストを再度ダブルクリックすることで編集に戻ることができます。

- テキストの移動 : クリック&ドラッグで移動できます。
- テキストのサイズ : テキストを選択し、コーナーをクリック&ドラッグで変更できます。
- テキストの回転 : テキストを選択し、テキストの上に表示されている緑の○をクリック&ドラッグで回転できます。

補足

一部の TTF・OpenType にて、読み込めないフォントやカットデータに適さないフォントがあります。

Mac で日本語の文字入力を行う場合

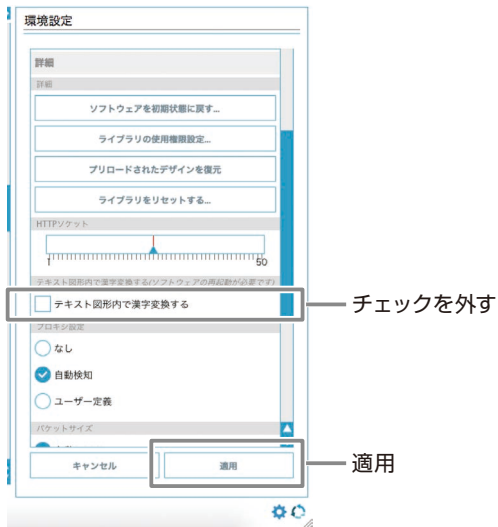
Mac 版のみ初期設定のままでは日本語の文字入力ができない場合があります。
この場合は、環境設定で下記の設定を変更してください。

1 Silhouette Studio メニューから [環境設定] を選択します。



2 画面右側に環境設定メニューが表示されます。

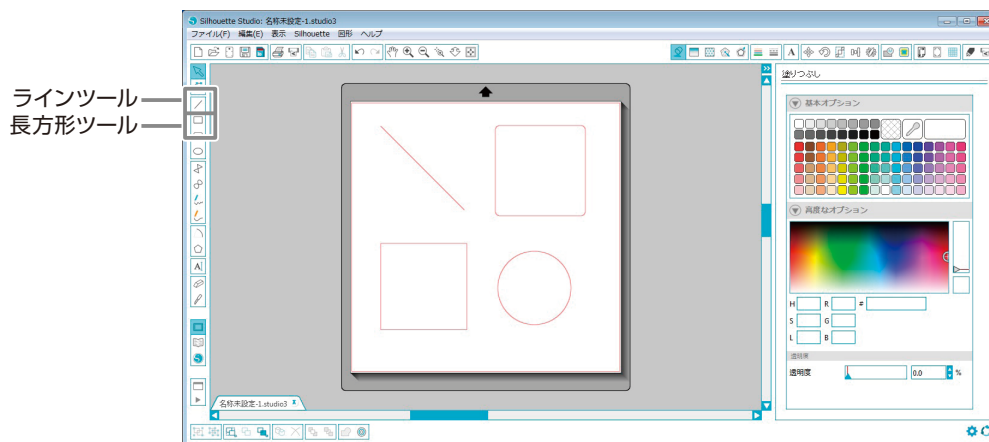
「詳細」より「テキスト図形内で漢字変換する」のチェックを外して、[適用] ボタンを押してください。



3 Silhouette Studio を再起動してください。

図形の描画

Silhouette Studio は基本的な描画ツールにて直線、円、四角、多角形、曲線などを作成できます。ツールは画面の左側のツールバーに表示されています。



ラインツール



ラインツールは1本の直線を作成します。

キーボードの [Shift] キーを押しながら作成すると、垂直、水平または45度の線を起点からひくことができます。

長方形ツール



キーボードの [Shift] キーを押しながら作成すると、正方形を作成できます。

[Alt] キーを押すと、起点が固定されます。

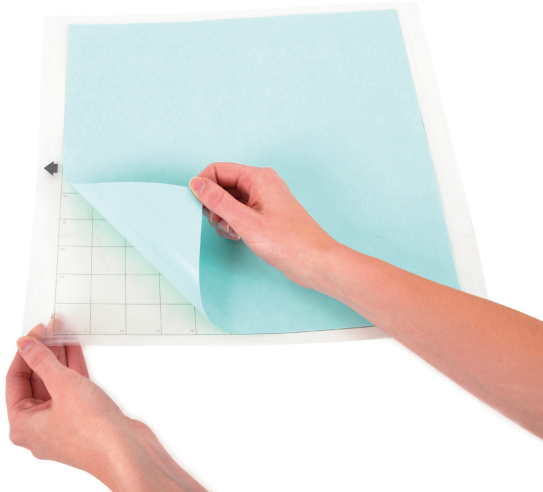
データのカット

カッティング用台紙を使った例を次に示します。

補足

カッティング用台紙は、剥離紙のついていないメディアや、ローラー幅に合わない小さなメディアをカットする場合に使用します。

カッティング用台紙の準備

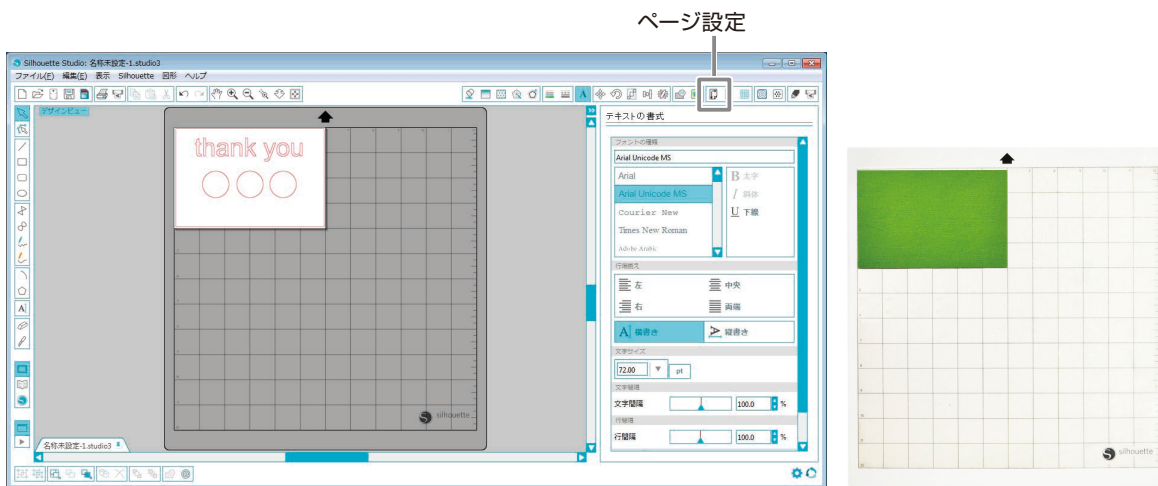


注意

カッティング用台紙は、厚紙を固定できるように強めの粘着面となっています。

コピー用紙等の薄い紙、コート紙を貼り付けると、剥がせなくなる場合がありますのでご注意ください。

- 1 セパレータを剥がして粘着面を出します。
- 2 紙やメディアを Silhouette Studio の画面の位置に合わせて貼り付けます。

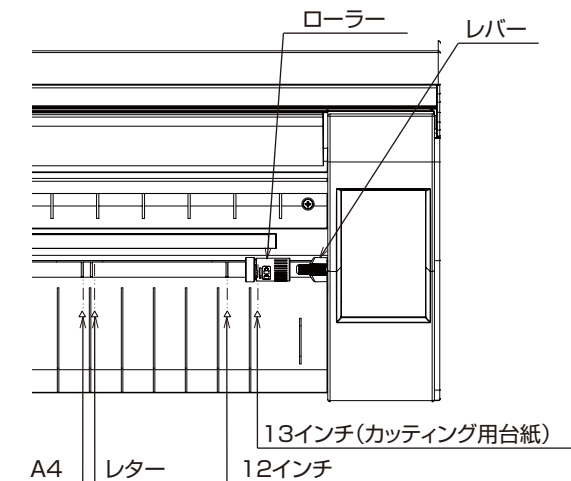


カッティング用台紙のイメージが表示されない場合は、画面右上のツールバーにある、[ページ設定] ボタンをクリックし、カッティング用台紙を選択して表示します。

ローラー位置の変更

セットする用紙の幅に合わせてローラーの位置を変更します。
以下の用紙幅にセットできます。

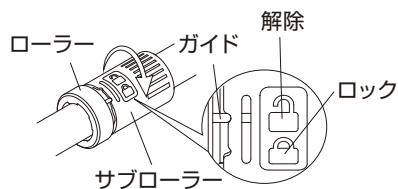
A4、レター、12 インチ、13 インチ (カッティング用台紙)



- 1 本体右側にあるレバーを下げます。シャフト右側が上がります。

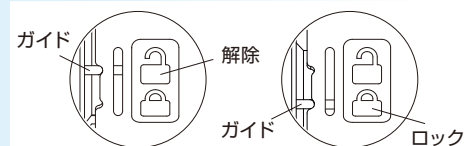


- 2 ローラーとサブローラーをしっかりとつかみ、ガイドが解除の位置になるように手前に回します。



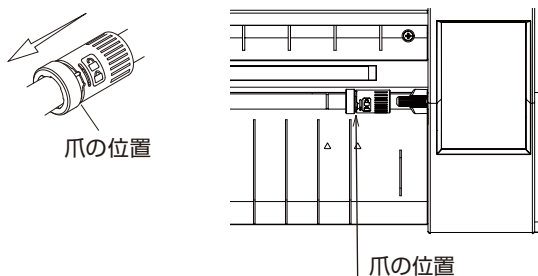
⚠ 注意

ロックと解除は、サブローラーのアイコンとローラーのガイドの位置で判別できます。



- 3 ローラーをセットする用紙幅にスライドさせ、爪の位置を溝に合わせます。

爪はローラーとサブローラーの間の位置にあります。

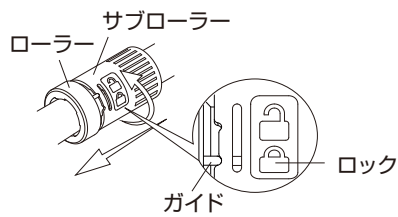


⚠ 注意

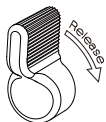
- 左側のローラーは移動できません。
- 爪がシャフトの溝にはまっていないと用紙が正常に搬送されません。
- カッティング用台紙の場合は、13 インチに合わせます。

4 ガイドがロックの位置になるように奥側に回します。

ロック後はローラーの爪が溝にカチッとハマり、左右に動かないことを確認してください。



5 レバーを上げます。シャフト右側が下がります。



⚠ 注意

ローラーは溝のない位置にはセットできません。

フロントガイドに△で示された、所定の箇所のいずれかにセットしてください。


⚠ 注意

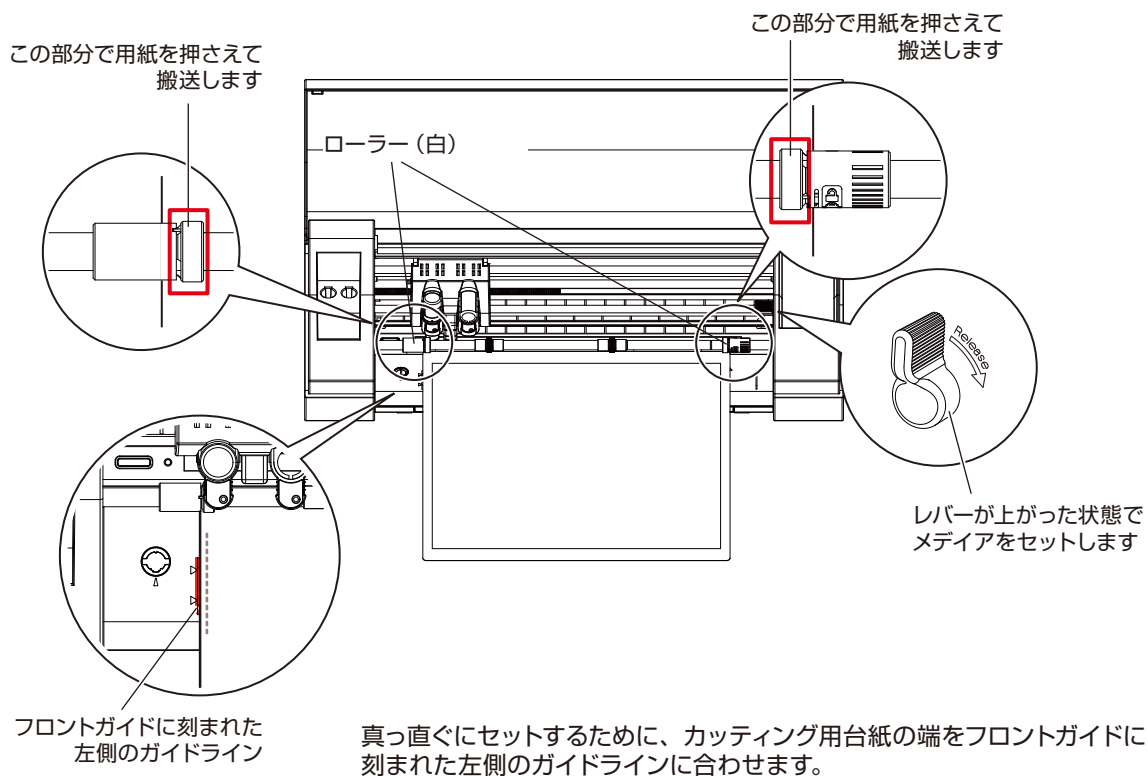
シャフトが上がっていると用紙が正常に搬送されません。

Silhouetteの準備

⚠ 注意

台紙のついていないメディア(紙など)をカットする場合は、必ずカッティング用台紙を使用してください。カッティングマットやカッター刃を破損する恐れがあります。

- 1 Silhouette CAMEO の POWER () スイッチを押して起動します。
- 2 カッティング用台紙の先端を両側のローラーに突き合わせて、真っ直ぐにセットします。



⚠ 注意

左右のローラーは、両方とも下がった状態でセットしてください。

補足

メディアのセットについては、「メディアをうまくセットできない」(P44)を参照してください。

- 3 LCD画面の「メディアセット」を押します。

刃出し量とメディア

刃出し番号	素材
1	薄い素材、薄手の紙・フィルムやスムーズのアイロンプリント素材
2～3	ケント紙等中厚紙、厚手フィルム、フロックのアイロンプリント素材
4～6	スクラップブック素材等厚手紙
7～10	ボール紙等厚手の紙

刃出し量の調整

⚠ 注意

- カッター刃の取り扱いには、手などを切らないよう十分にご注意ください。
- カッターを使用する場合、メディアに合った刃出し量を選択してください。刃を出しすぎた場合、刃先が折れたりカッティングマットを傷つけることがあります。また、カット品質が悪くなる場合があります。必ずテストカットを行ない、少しずつ数字を大きくしながら適切な刃出し量に設定してください。
- SILH-BLADE-3J (別売) を使用する場合、目盛り数字 0 より左、および 10 から右へ刃出し調整キャップを回さないでください。カッタープランジャが破損する恐れがあります。

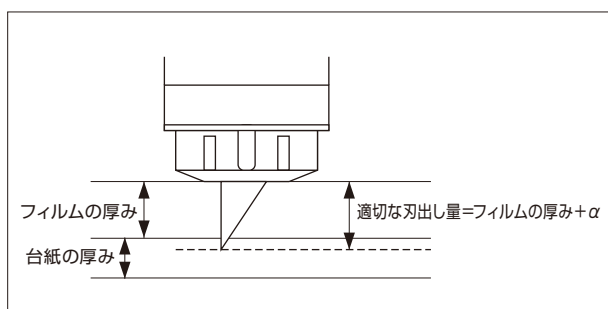
Silhouette CAMEO3 では、付属のカッタープランジャの刃出し量を、ソフトウェアで指定した値に応じて自動的に調整することができます。

手動で刃出し量を調整することも可能です。

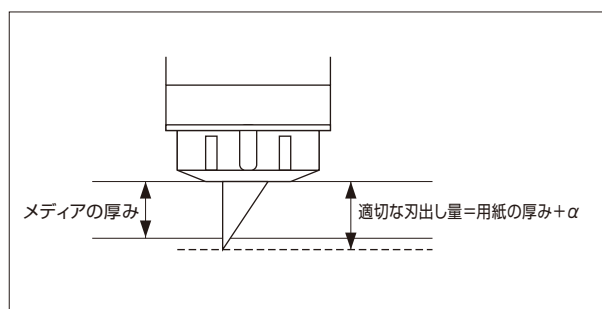
カッターセットで最も大事な設定が、刃出し量の調整です。剥離紙のついていないメディアをカットする場合は、メディアの厚さより若干多く刃が出るように調整してください。

カッティングフィルムをカットする場合はフィルムより多く、台紙を貫通しない程度に刃を出してください。

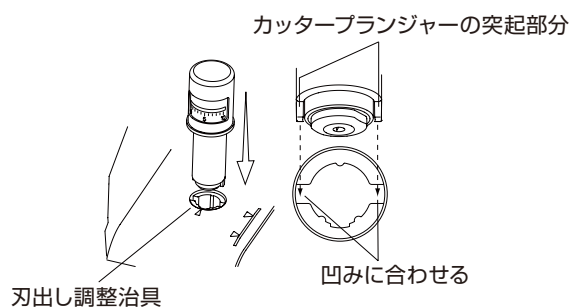
カッティングフィルムの場合



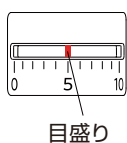
剥離紙のついていないメディアの場合



- 1 カッタープランジャ先端の突起を、フロントパネルの左側にある刃出し調整治具の凹みに図のように合わせます。



- 2 カッタープランジャを押し込んで戻すと、刃出し量が 1 目盛り変化します。カッタープランジャの目盛りを見ながら必要な回数を繰り返してください。



補足

刃出し量の目盛りは正面から確認してください。表示面が曲面になっているため、斜めから見ると正しい値が確認できない場合があります。

- 3 メディア毎の刃出し量については、付属のソフトウェア（Silhouette Studio[®]）の設定画面を参照してください。

補足

- SILH-BLADE-3J（別売）では自動刃出しを行えないため、従来通り手動で刃出し量を調整してください。
- テストカットについては、後述の「テストカット」を参照してください。
- カッタープランジャの清掃については、後述の「カッタープランジャの清掃」を参照してください。

ツールのセット

⚠ 注意

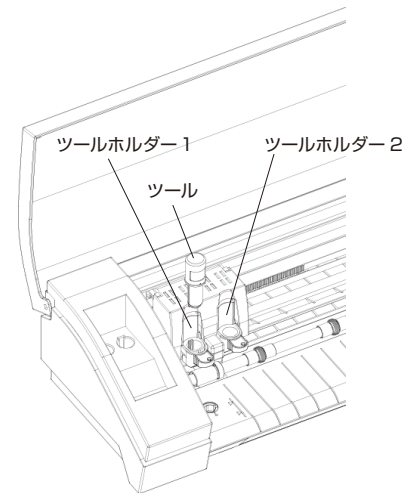
カッター刃の取り扱いには、手などを切らないよう十分にご注意ください。

Silhouette CAMEO3 では、2 つのツールを同時にツールキャリッジにセットして使用することができます。

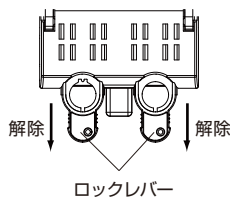
ツール 1 (左側) は赤、ツール 2 (右側) は青で示され、Silhouette Studio でも同様に区別します。

いずれのツールホルダーを使用するかは、Silhouette Studio で指定することができます。

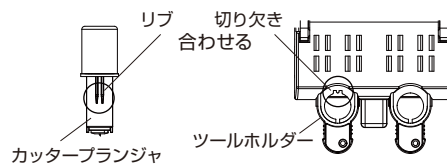
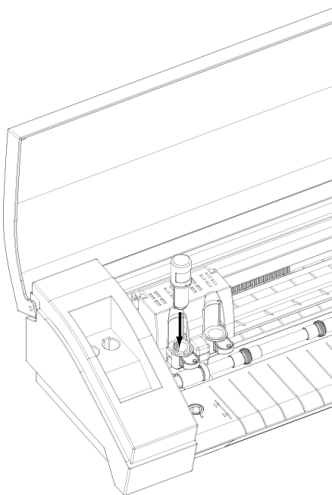
ツール 1 およびツール 2 は同じように使用することができますが、付属のカッターブランジャ (オートブレード) はツール 2 で使用できません。



- 1 ツールホルダーのロックレバーを手前にゆっくり引き、ロックを解除します。



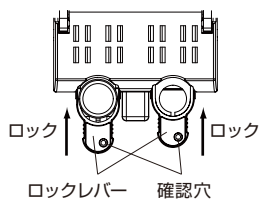
- 2 ツールをホルダーにしっかりと差し込みます。付属のカッターブランジャを使用する場合は、ツールホルダー1の切り欠きにブランジャのリブを合わせて差し込みます。



補足

ツールは完全に奥まで差し込んでからロックしてください。奥まで差し込まれていない場合、メディアがきちんとカットされません。

- 3 ロックレバーを戻してロックします。
完全にロックすると、確認穴が青くなります。

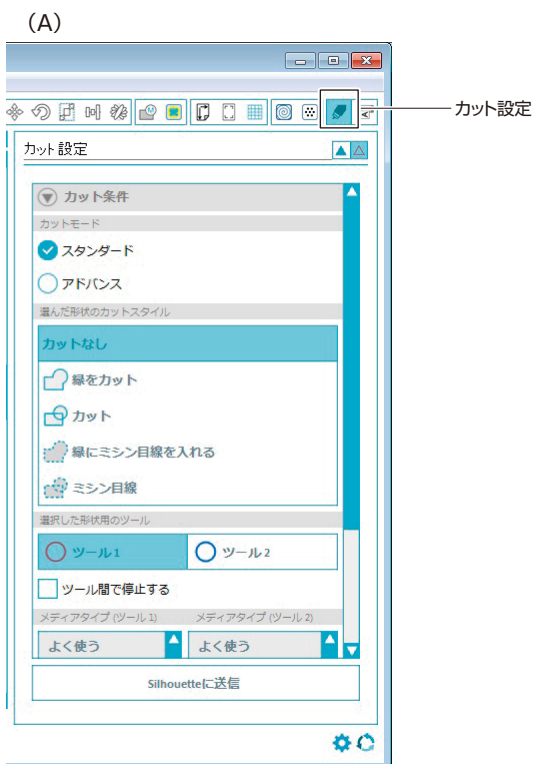


テストカット

- 1 画面上のツールバーにある、[カット設定] ボタンをクリックします。



- 2 カット設定パネル (A) が、画面の右側に表示されます。
画面には、カッティング用台紙のイラストが表示されます。
画面の使用するメディアをクリックすると、カット設定 (B) パネルが表示されます。



- 3** カット設定パネルでは、Silhouette でカットできる一般的な素材のリストが表示されます。
メディアのタイプをリストから選んでください。

補足

リストに表示されないメディアの場合は右下の [+] ボタンを押し、新規メディアを追加することができます。

- 4** 手動で、速度と厚みを設定します。
初めは速度を遅く、厚みを薄く設定し、足りなければ徐々に設定を大きくしていきます。

補足

テストカットを行う位置を変更したい場合は [ポジション] キーを長押ししてキャリッジの位置を動かします。

- 5** カットの設定が終わったら、[テストカット] ボタンをクリックします。
四角形と三角形のテストパターンがカットされます。



- 6** テストカットが終了したら外側の四角形を剥がし、切り残しがなくきれいにカットされているか確認します。
次に内側の三角形を剥がします。
台紙にカッターの跡が薄くついている程度が最適です。
- 7** 切り残しがある場合や台紙まで貫通して切り抜いてしまっている場合は、カット条件を変更します。
カット条件を変更したら、再度テストカットを行い確認してください。
使用するメディアに対する最適なカット条件が見つかるまで、条件設定とテストカットを繰り返します。

カット

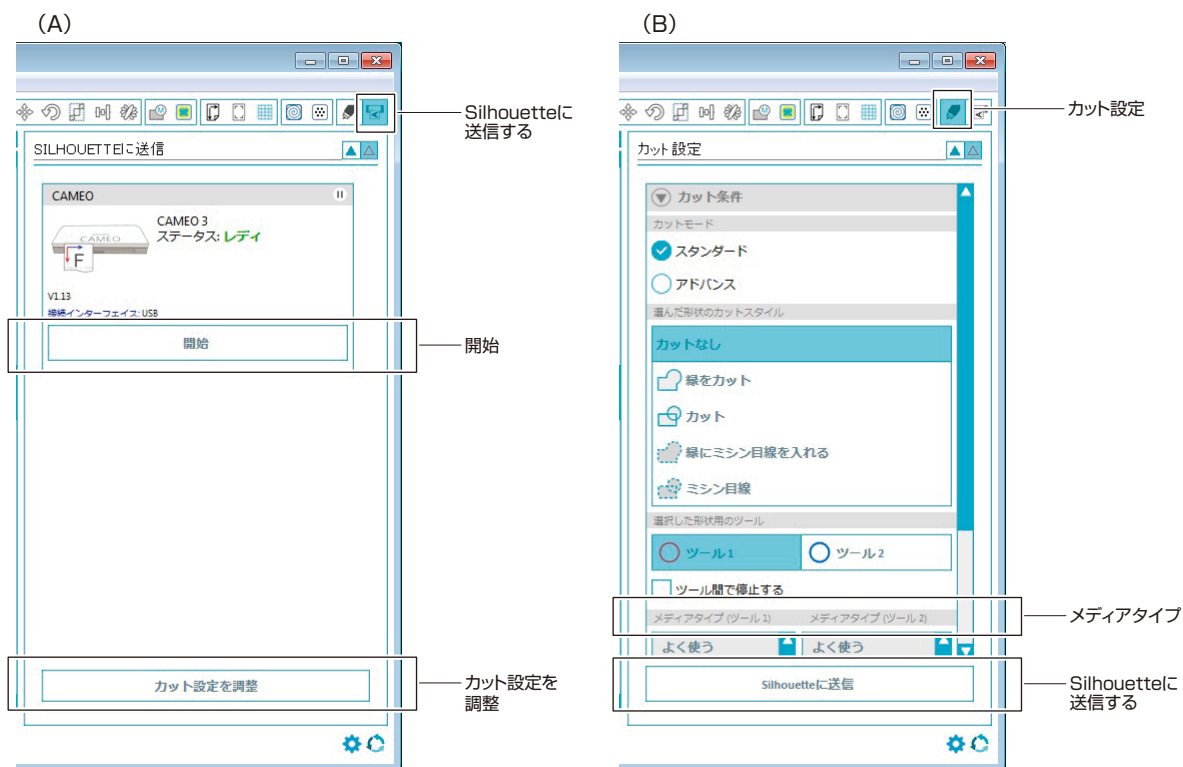
- 1 画面上のツールバーにある、[Silhouette に送信] ボタンをクリックします。



- 2 Silhouette に送信パネル (A) が、画面の右側に表示されます。

画面には、カッティング用台紙のイラストが表示されます。

[カット設定を調整] ボタンをクリックすると、カット設定 (B) パネルが表示されます。



- 3 カット設定パネルでは、Silhouette でカットできる一般的な素材のリストが表示されます。メディアのタイプをリストから選んでください。
リストに表示されないメディアの場合は、カスタマイズメディアを選んでください。
- 4 手動で、速度と厚みを設定します。
一般的に、速度を遅く、厚みを薄く設定し、徐々に設定を大きくしていきます。
- 5 カットの設定が終わったら、[Silhouette に送信する] ボタンをクリックします。
- 6 カット動作が終了したら、LCD 画面に「ジョブ完了」が表示されていることを確認し、[メディア取出し] キーを押してメディアを取り出します。
- 7 切り取ったデザインに注意して、カットした紙やメディアをカッティング用台紙から剥がします。

補足

カット / 作図作業中に用紙が周りの物にあたらないように注意してください。カットや作図がずれることがあります。

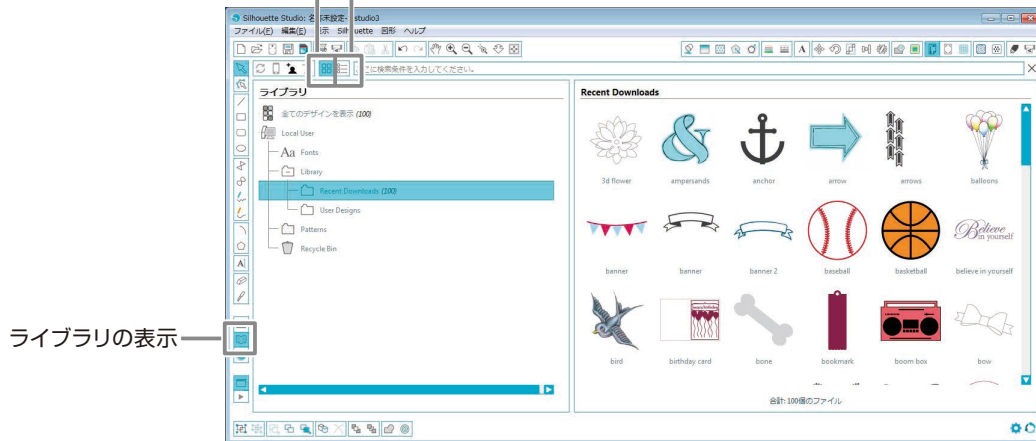
ライブラリ



Silhouette Studio は 100 個のデザインが用意されています。

[ライブラリの表示] ボタンをクリックすることによりこれらを表示します。

アイコンで表示 リストで表示



[アイコンで表示] ボタンをクリックするとアイコンで表示されます。



[リストで表示] ボタンをクリックすると詳細で表示されます。

補足

ライブラリのデザインは、Silhouette CAMEO を接続して正しく認識されないと表示されません。

Silhouette Cloudについて

[ライブラリの表示] ボタンをクリックすると、Silhouette Cloud 画面が表示されます。

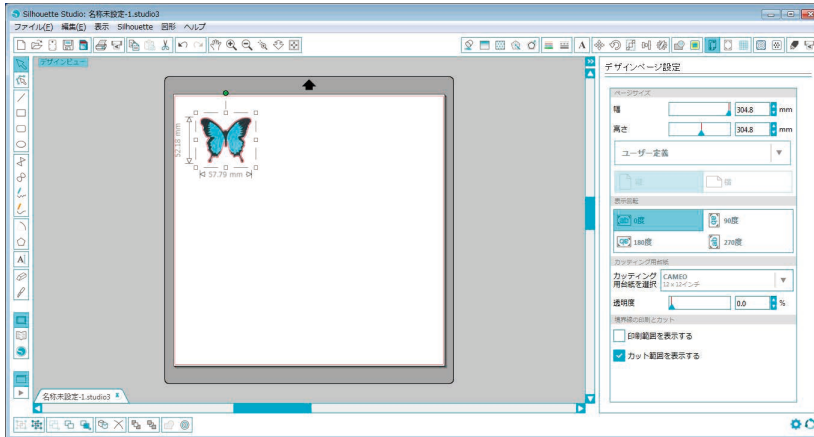
Silhouette Cloud にデータをアップロードすることで、他の PC 等でデザインストアから購入したものや、自分で作成したデータにアクセスすることができます。

Silhouette CAMEOでUSBメモリを使用する

データを USB メモリに保存する

データを USB メモリに保存します。

- 1 Silhouette Studio でカットデータを作成します。
- 2 カットしたい大きさに変更したり、カットする位置に配置します。



- 3 カット設定で切りたいメディアを選択します。
- 4 USB メモリをパソコンに挿入します。
- 5 「ファイル」 - 「名前を付けて保存」 - 「ハードドライブに保存」でファイルを保存します。

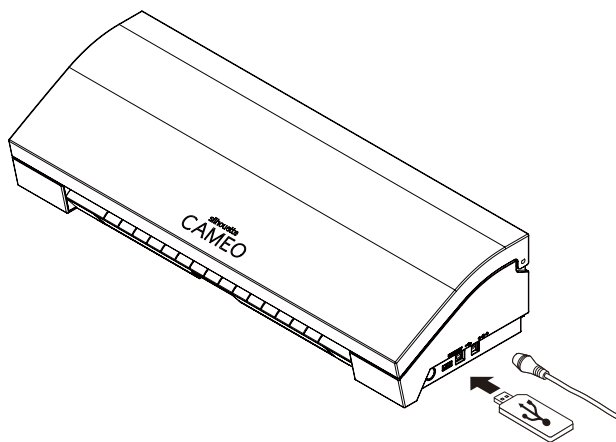
⚠ 注意

- ファイル名には、半角カナと英数字を使用してください。
- 全角カナや漢字は、Silhouette CAMEO では表示できません。

- 6 パソコンから USB メモリを取り出します。

USB メモリのデータを読み込んでカットする

Silhouette CAMEO の電源を入れ、本体にメディアをセットします。
その後、USB メモリを本体側面に挿入します。



1 電源キー (⏻) を押します。

▶ 以下の表示になります。



2 次の画面を表示します。



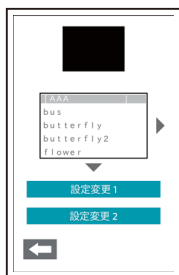
3 本体にメディアをセットします。



4 USB メモリをセットします。

[**USB**] を押します。

▶ 以下の表示になります。

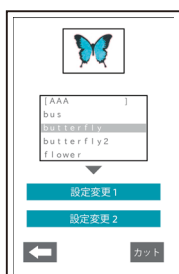


フォルダーは [フォルダ名] のように表示されます。

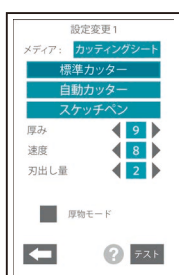
フォルダーの下層を表示する場合は「▶」ボタンで変更します。

5 リストから「▲」「▼」ボタンで、カットしたいデータを選択します。

「カット」ボタンを押すとデータのカットを行います。



6 ツール1の設定を行う場合は「設定変更1」、ツール2の設定を行う場合は、「設定変更2」を選択します。



メディア：メディアの種類を選択します。

メディアの種類に合わせた設定に変更されます。

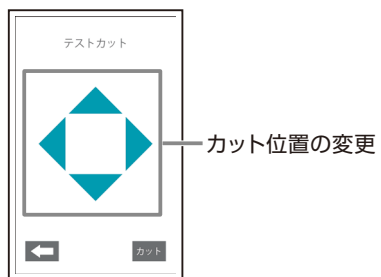
任意の設定を選択する場合は、「カスタム設定」を選択します。

標準カッター／自動カッター／スケッチペンを選択します。

厚み／速度／刃出し量は、「◀」「▶」ボタンで変更できます。

カット位置を変更／テストカットを行う場合は、「テスト」ボタンを押します。

7 カット位置を変更する場合は、[] を押します。



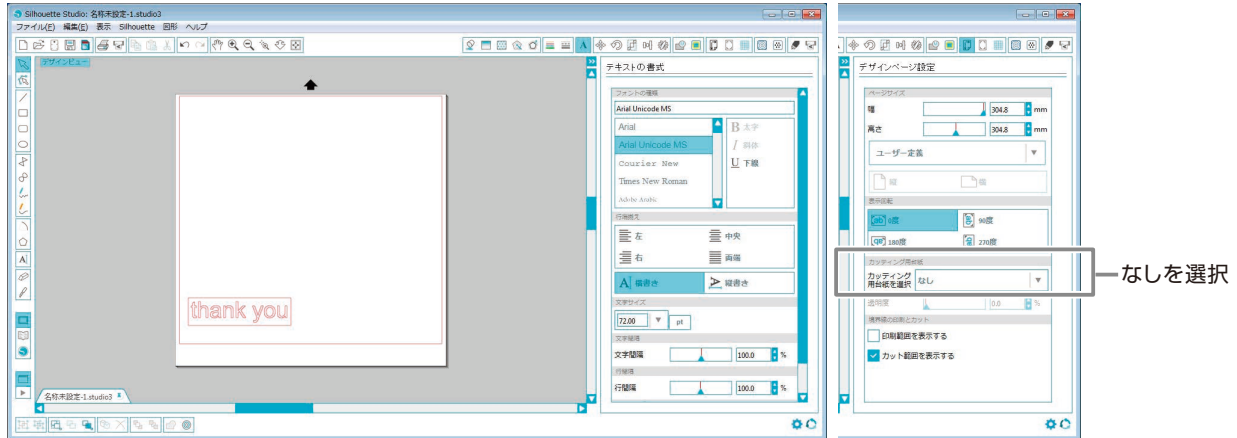
[カット] を押すと、テストパターンをカットします。

カッティングフィルムでステッカーを作る

絵や文字をデザインする

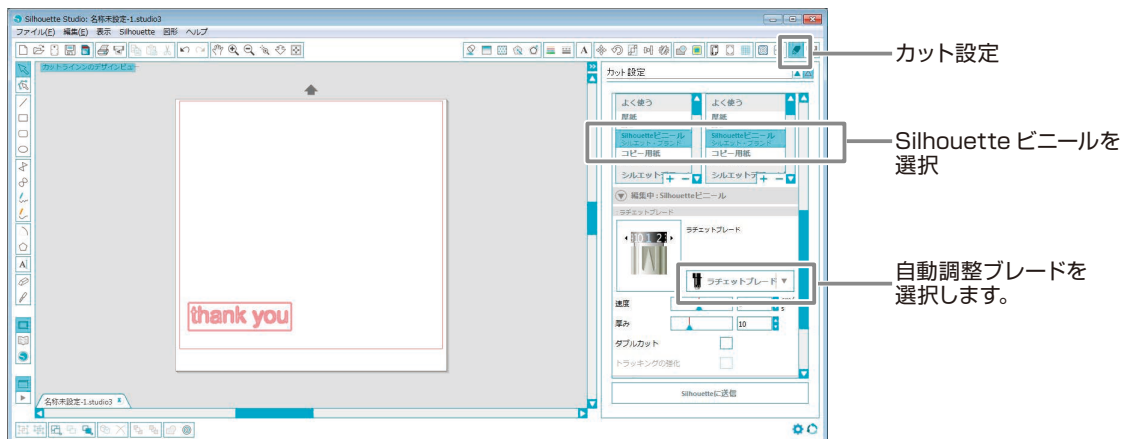
Silhouette Studio でカットするデータを作成します。

- 1 下図のように文字と文字を囲む四角形を配置します。

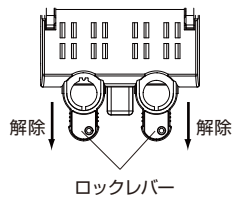


カットする

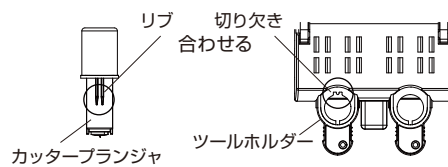
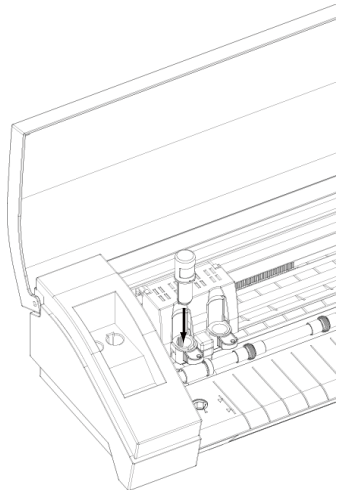
- 1 「カット設定」 ボタンをクリックします。
「Silhouette ビニール」 を選択します。
自動調整ブレードを選択します。



2 ツールホルダーのロックレバーを手前にゆっくり引き、ロックを解除します。



3 ツールをホルダーにしっかりと差し込みます。付属のカッターブランジヤを使用する場合は、ツールホルダー1の切り欠きにブランジヤのリブを合わせて差し込みます。

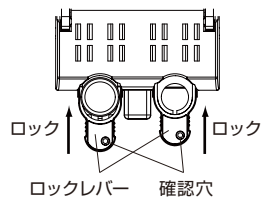


補足

ツールは完全に奥まで差し込んでからロックしてください。奥まで差し込まれていない場合、メディアがきちんとカットされません。

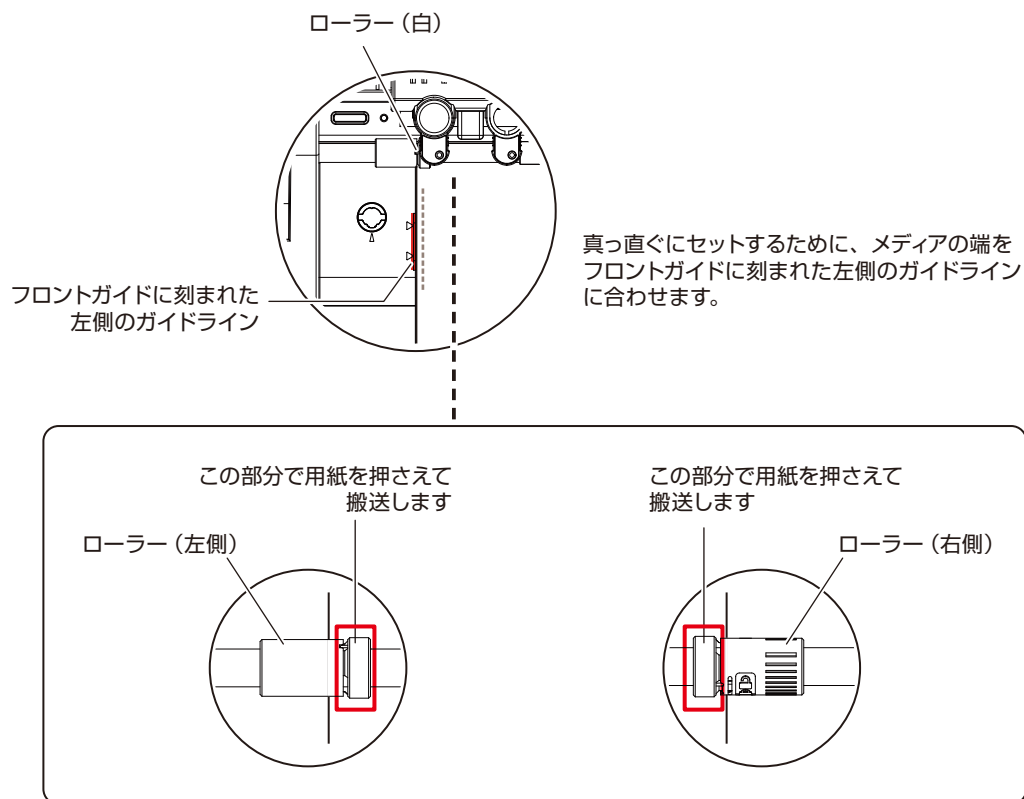
4 ロックレバーを戻してロックします。

完全にロックすると、確認穴が青くなります。



5 メディアをセットします。

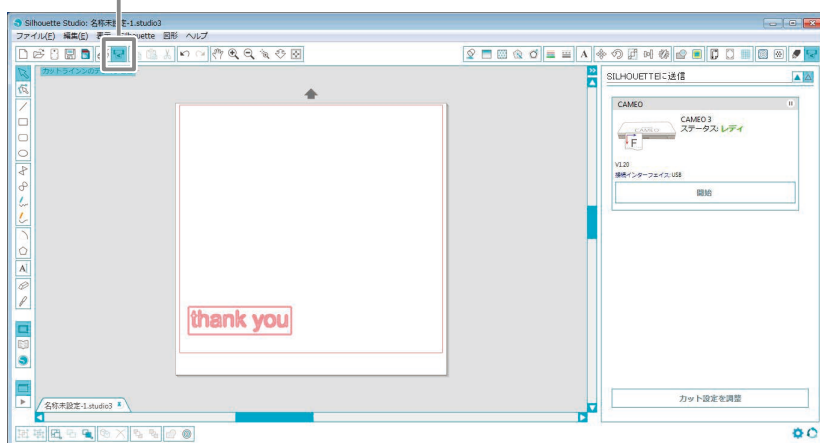
- ① ローラーを用紙サイズに合わせます。
- ② メディアの先端を両端のローラーに突き合わせて、真っ直ぐにセットします。



[メディアセット] ボタンを押して、メディアをセットします。

6 [Silhouette に送信] ボタンをクリックします。

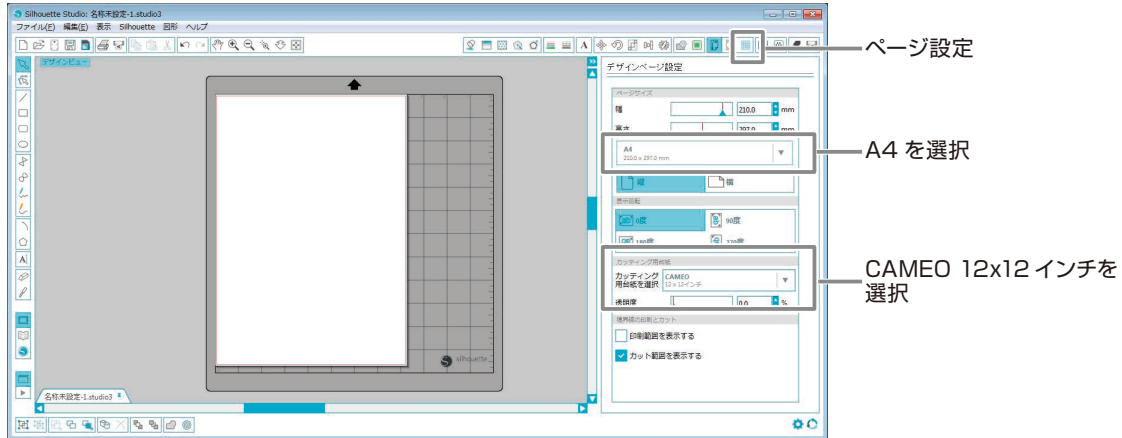
Silhouette に送信



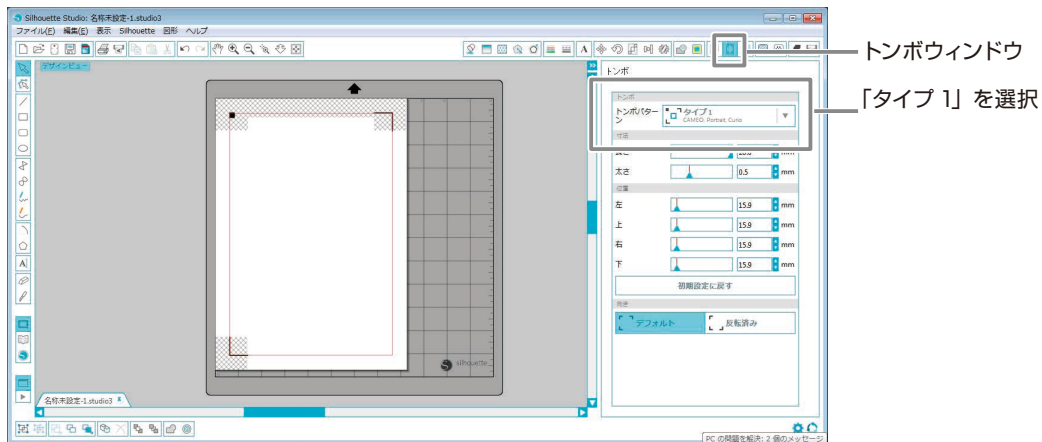
- 7 カット動作が終了したら、LCD 画面に「ジョブ完了」が表示されていることを確認し、[メディア取出し] キーを押してメディアを取り出します。

印刷した絵に合わせてのカット

- 1 Silhouette Studio を起動します。
- 2 [ページ設定] ボタンをクリックします。
用紙のサイズとカッティング用台紙を選択します。
「A4」を選択します。
カッティング用台紙で、「CAMEO 12x12 インチ」を選択します。



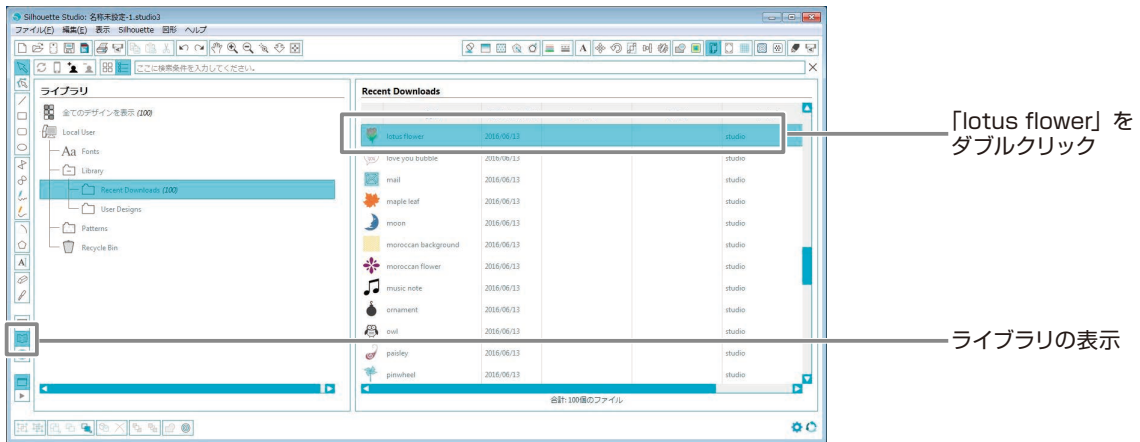
- 3 位置あわせマークを表示します。
[トンボウィンドウ] ボタンをクリックします。
トンボパターンより「タイプ 1」を選択します。



4 ライブラリを表示します。

[ライブラリの表示] ボタンをクリックします。

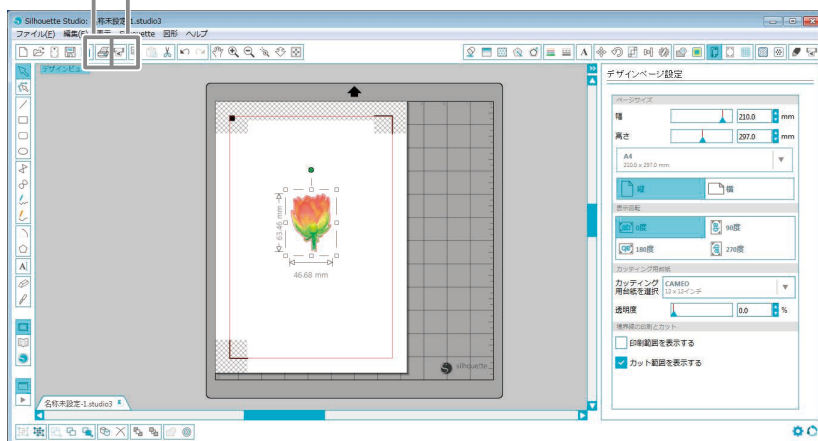
[lotus flower] をダブルクリックします。



5 画面にライブラリのデータが表示されます。

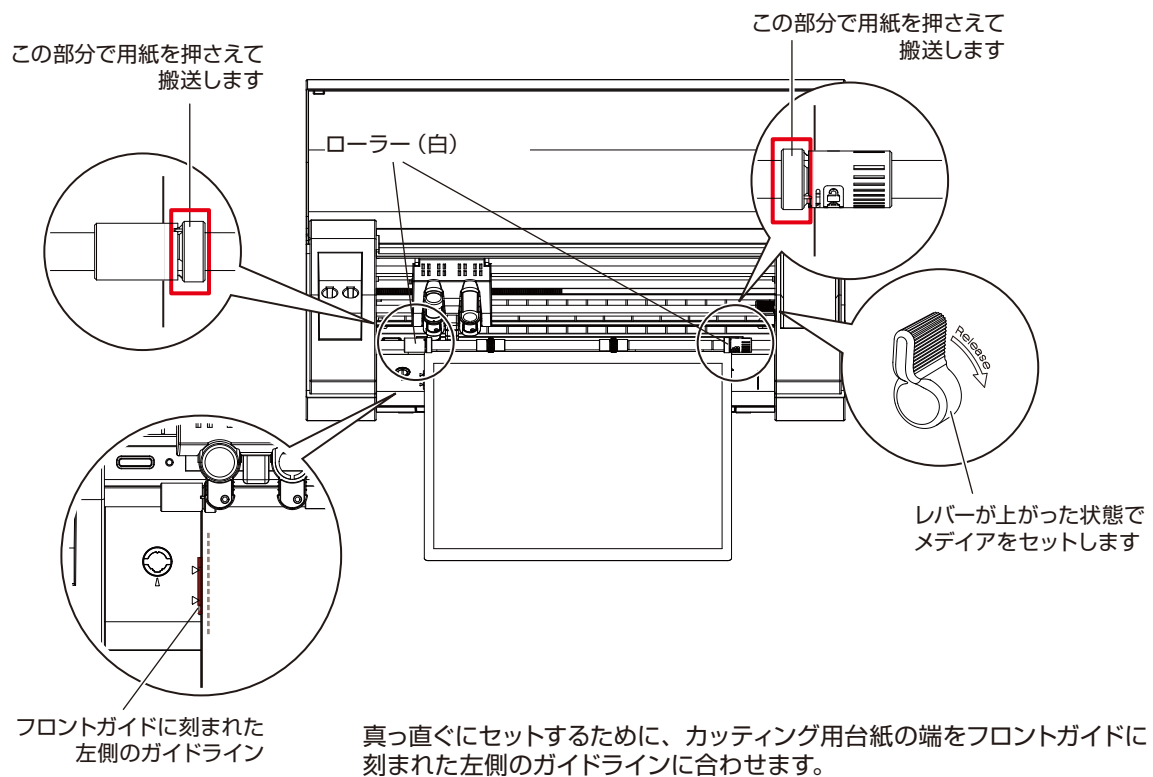
[印刷] ボタンをクリックし、プリンタで出力します。

印刷 Silhouette に送信



6 メディアをセットします。

- ① ローラーを 13 インチの位置にあわせませす。
- ② 画面にあわせて、メディアをカット用台紙に貼り付けます。
- ③ カット用台紙の先端を両端のローラーに突き合わせて、真っ直ぐにセットします。



[メディアセット] ボタンを押して、メディアをセットします。

7 [Silhouette に送信] ボタンをクリックします。

Silhouette Studio の [開始] ボタンをクリックすると、メディアに印刷されたトンボの読み取り動作を行います。

正常にトンボが読み取れたら、印刷に合わせてカットを行います。

8 カット動作が終了したら、LCD 画面に「ジョブ完了」が表示されていることを確認し、[メディア取出し] キーを押してメディアを取り出します。

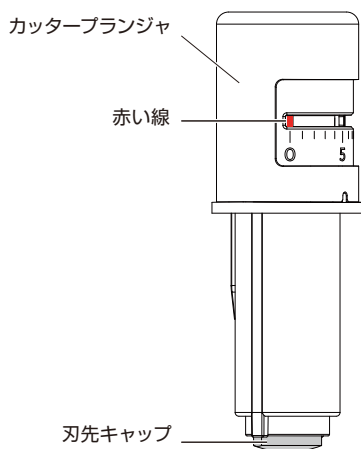
カッタープランジャの清掃

刃の先端に紙粉やメディアカスが付着していると、カッター刃の回転が悪くなりカット品質が悪くなります。紙粉やメディアカスを取り除くために、カッタープランジャを定期的に清掃してください。

⚠ 注意

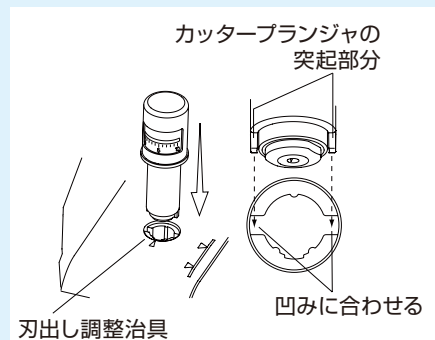
- カッター刃の取り扱いには、手などを切らないよう十分にご注意ください。
- 刃先をエアまたは柔らかい素材で清掃してください。刃先に硬い素材のものが当たると、刃が欠けたり折れる原因になります。

- 1 カッター刃が出ていると危険ですので、カッタープランジャの赤い線を「0」の位置に合わせて、刃が出ていない状態にしてください。

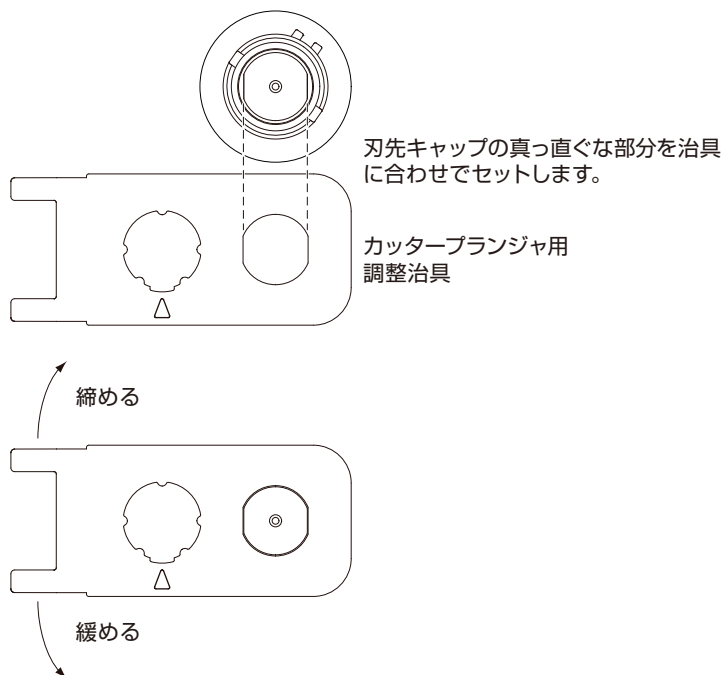


補足

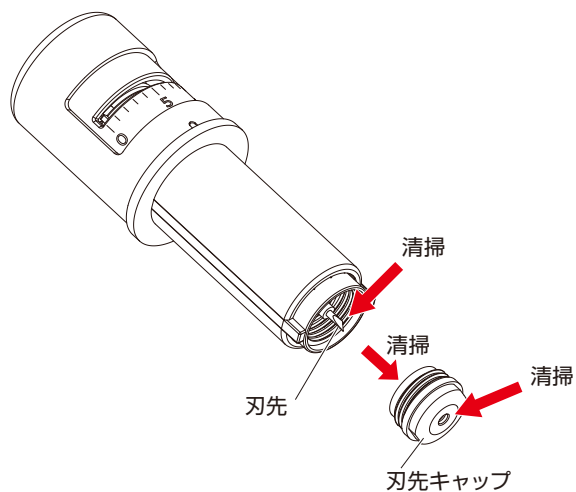
刃出し調整治具を使用し、赤い線を「0」の位置に合わせてください。



- 2 治具を使用し、刃先キャップの真っ直ぐな部分を治具にあわせませす。緩めて、刃先キャップを取り外してください。



3 刃先と刃先キャップを清掃してください。



4 治具を使用し、刃先キャップを取り付けて、しっかり締めてください。

⚠ 注意

刃先キャップが緩んでいると、カット品質が悪くなったり、刃先が出ずカットされなくなる事があります。

十分に刃先キャップが締まっている事を確認してご使用ください。

メディアをうまくセットできない

メディアがうまくセットできない場合は、以下について確認してください。

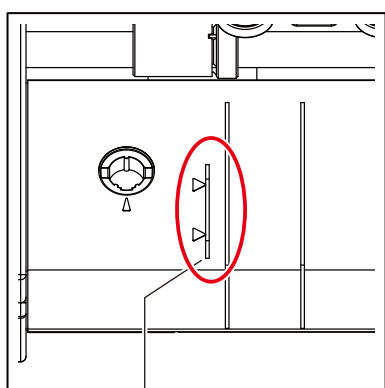
- セット位置
- ピンチローラーやシャフト
- メディア先端の状態
- セット方法

セット位置の確認

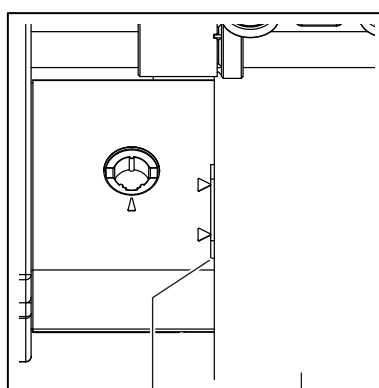
メディアまたはカッティング用台紙の左端はガイドラインに沿ってセットされていますか？

メディア左側はガイドライン（下図赤丸部分：本体の細い凸線）に合わせてセットしてください。

左ピンチローラーの位置は固定ですので移動できません。



ガイドライン



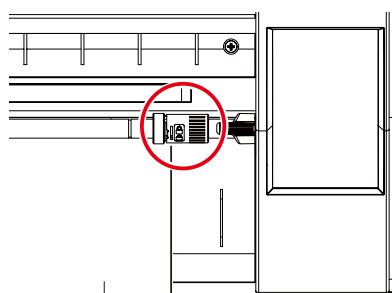
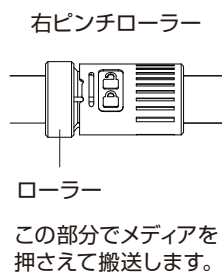
ガイドライン

メディア

ピンチローラーやシャフトの確認

右ピンチローラーはメディアの幅にあった位置に正しくセットされていますか？

右ピンチローラーは、ローラーがメディアの端を押さえるようにセットしてください。

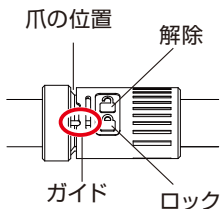


メディア

ピンチローラーはきちんとロックされていますか？

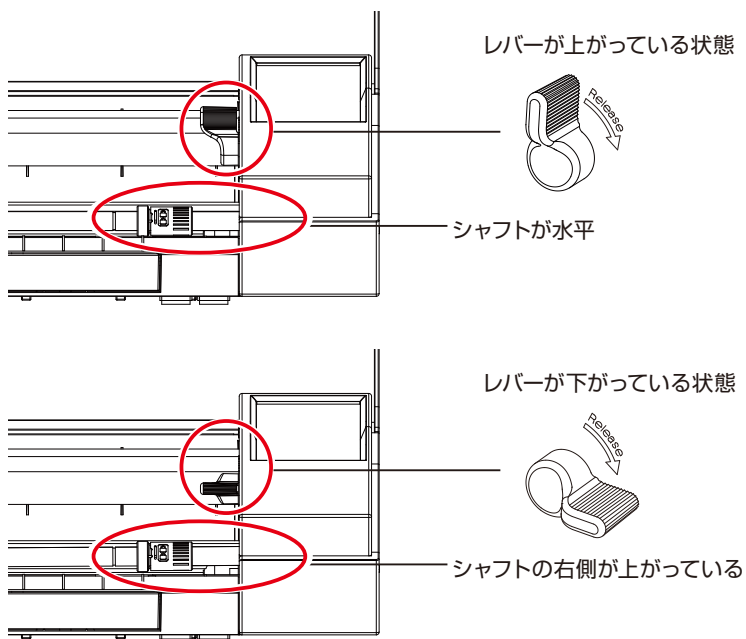
ピンチローラーのガイドがロックの位置になっていることを確認してください。

ピンチローラーを左右に動かして、動かないことを確認してください。動いてしまう場合は、ローラーの爪がシャフトに刻まれた溝にはまるようにセットし、再度ロックしてください。（爪はローラーとサブローラーの間にあります。）



シャフトの右側は上がっていませんか？

レバーが上がり、シャフトの右側が下がって平行になっていることを確認してください。

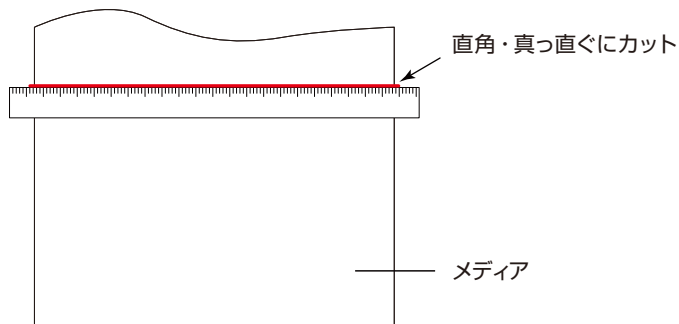


メディア先端の確認

メディアの先端は直角に切り揃えていますか？

メディアに定規を当て、カッターで真っ直ぐ直角に先端を切り揃えてください。

メディア裏側のガイド（格子状の線）を利用すると便利です。



ロール状のメディアを使用している場合、先端に巻癖はついていませんか？

メディア先端に下向きの巻き癖が残っていると、うまく入らず空回りすることがありますので、巻き癖を修正してください。

セット方法の確認

シャフトが平行になっている状態でメディアをローラーに突き当て、パネルで [メディアセット] を押ししましたか？

レバーが下がり、シャフトが平行になっていることを確認してください。

ローラーとフロントガイドの隙間にメディアを突き当て、パネルの [メディアセット] を押すと、メディアが自動的に送り込まれてセットされます。

カットがうまくいかない

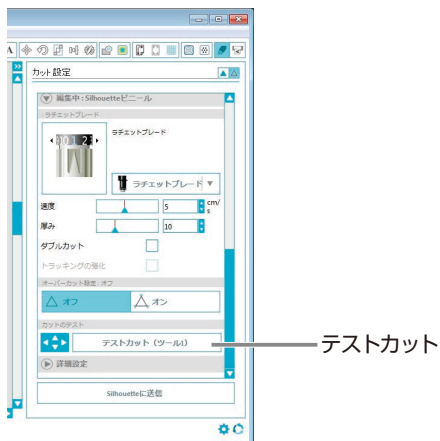
紙がうまく切れない、カット中にフィルムが剥がれてしまうなど、カットがうまくいかない時は以下について確認してください。

- 切りすぎてしまう
- 今までカットできていたが、できなくなった
- カットできず、刃の跡しかつかない
- カットの始めと終わりがずれる
- カット中にフィルムが剥がれてしまう
- 紙がうまく切れない

切りすぎてしまう

刃が出すぎていたり、厚み（カット圧）が大きすぎたりしていませんか？

Silhouette Studio で刃出し量や厚みを小さめに設定して、テストカットを行ってください。



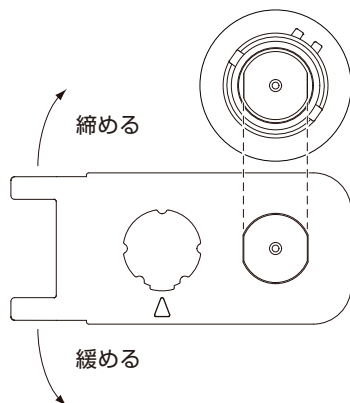
注意

SILH-BLADE-3J（別売）を使用する場合は、手で刃出し量を変更してください。その場合、目盛り数字0より左、または10から右へ刃出し調整キャップを回さないでください。カッタープランジヤが破損する恐れがあります。

今までカットできていたが、できなくなった

カッタープランジヤの刃先キャップは緩んでいませんか？

プランジヤの刃先キャップが緩んでいる場合は、カッタープランジヤ用調整器具を使って締めなおしてください。



注意

カッター刃の取り扱いには、手などを切らないよう十分にご注意ください。

カッター刃が摩耗していたり、刃先が折れていませんか？

新品のカッターセットと交換してください。

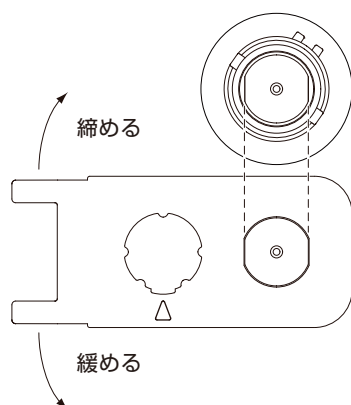
カッター刃が摩耗すると、今までカットできていたメディアが突然切れなくなることもあります。

寿命の目安としては、塩ビ素材のカッティングフィルムの場合は約 4km、画用紙やはがき、またはケント紙などの紙素材のメディアで約 2km です。

カットできず、刃の跡しかつかない

カッタープランジヤの刃先キャップは緩んでいませんか。

プランジヤの刃先キャップが緩んでいる場合は、カッタープランジヤ用調整治具を使って締めなおしてください。



⚠ 注意

カッター刃の取り扱いには、手などを切らないよう十分にご注意ください。

カッター刃が摩耗していたり、刃先が折れていませんか？

新品のカッターセットと交換してください。

カッター刃が摩耗すると、今までカットできていたメディアが突然切れなくなることもあります。

寿命の目安としては、塩ビ素材のカッティングフィルムの場合は約 4km、画用紙やはがき、またはケント紙などの紙素材のメディアで約 2km です。

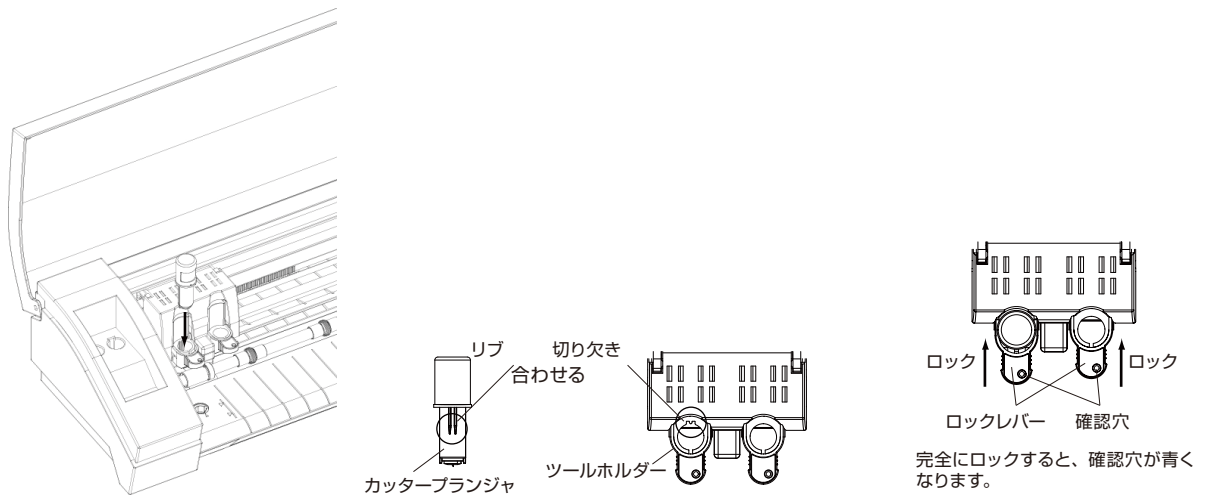
刃出し量が少なすぎたり、厚み（カット圧）が小さめに設定されていませんか？

Silhouette Studio で刃出し量や厚みを少しずつ大きく設定して、テストカットを行ってください。

カッタープランジヤは正しくセットされていますか？

カッタープランジヤがツールホルダーの奥までしっかりとセットされているか確認してください。

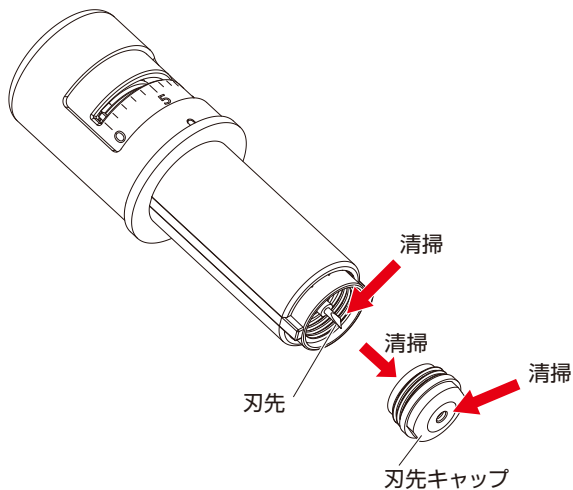
プランジヤのツバとツールホルダーの間に隙間がある場合は、しっかりプランジヤを差し込んでからロックしなおしてください。



カットの始めと終わりがずれる

カッタープランジヤ内部が汚れていませんか？

プランジヤの刃先キャップを外し、清掃を行なってください。



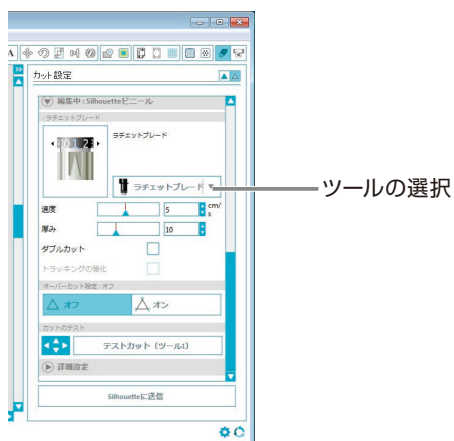
⚠ 注意

カッタープランジヤ内部の清掃を行う際は、手などを切らないよう十分にご注意ください。
前述の「カッタープランジヤの清掃」を参照してください。

セットしたメディアが浮いていたり、たわんでいませんか？

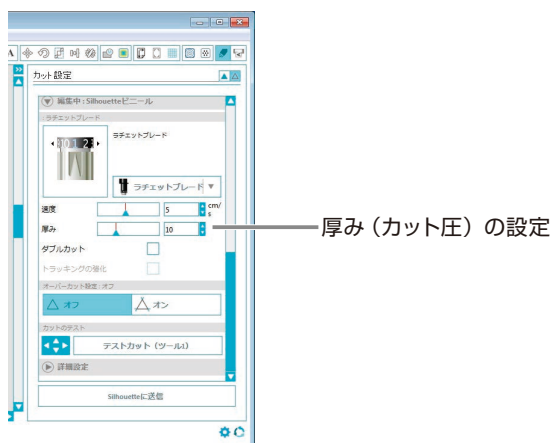
メディアの中央が浮いたりたわんだりしないように、メディアをセットし直してください。

カッターを使用しているのにペンを選んだり、ペンを使っているのにカッターを選んだりしていませんか？
Silhouette Studio で正しいツールを選択してください。



厚み（カット圧）が小さめに設定されていませんか？

Silhouette Studio で厚み（カット圧）が 3 以下に設定されている場合は、4 以上に設定しなおしてください。

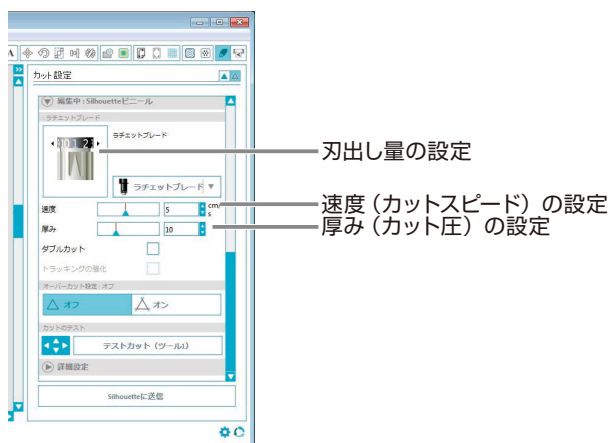


カット中にフィルムが剥がれてしまう

刃が出すぎていたり、厚み（カット圧）が大きすぎたりしていませんか？

速度（カットスピード）が速すぎませんか？

Silhouette Studio で刃出し量や厚み、速度を小さめに設定して、テストカットを行ってください。



カットする文字や図形の幅が細すぎたり、小さすぎではありませんか？

文字を太めの書体にしたり、図形を大きくしてください。

Silhouette CAMEO でカットできる文字の大きさの目安は、塩ビなど素材に張りがあるカッティングフィルムをご使用の場合は英数字で約 10mm 角、漢字の場合は MS ゴシックで約 15mm 角程度です。

カットできる図形の大きさの目安は直径約 5mm です。

補足

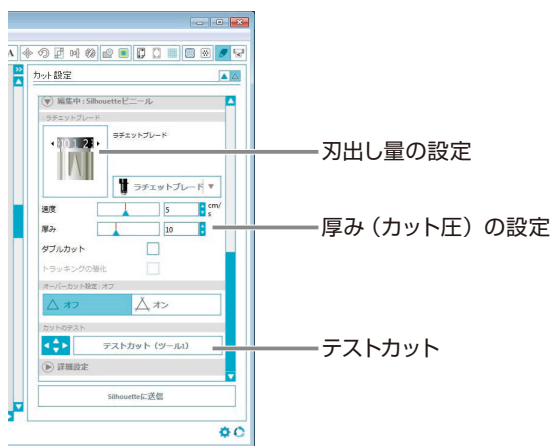
カットするメディアによっては、このサイズ以上でもうまく切れない場合があります。

あらかじめご了承ください。

紙がうまく切れない

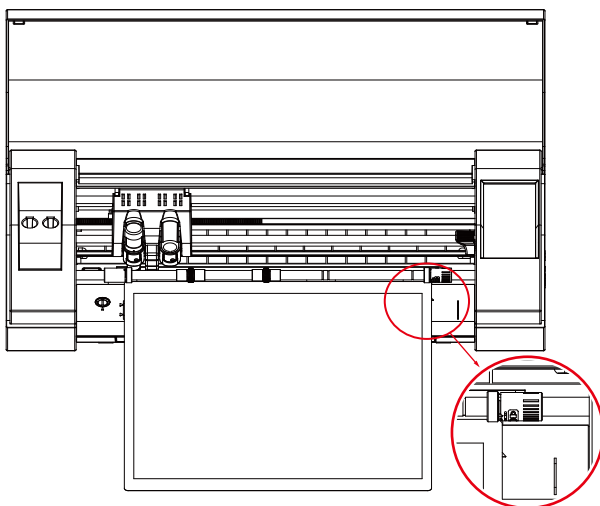
刃出し量が少なすぎたり、厚み（カット圧）が小さめに設定されていませんか？

Silhouette Studio で刃出し量や厚みを少しずつ大きく設定して、テストカットを行ってください。



カッティング用台紙に紙を貼りつけてから Silhouette CAMEO にセットしていますか？

紙などのメディアをカットする時は、必ずカッティング用台紙を使用してセットしてください。



注意

カッティング台紙を使用せずにカットすると、カッター刃が紙を突き抜けてカッティングマットに傷が付き、カッター刃の先端が折れることがあります。また、カットされた紙が剥がれて紙が詰まってしまうます。

使用するメディアが厚すぎではありませんか？

Silhouette CAMEO でカット可能な厚さのメディアに変更してください。

カット可能なメディア：

フィルム：厚み 0.1mm 以下（高輝度反射フィルムを除く）

紙　　：ケント紙 157g/m²、画用紙 *¹、ハガキ *¹、スクラップブック用紙 *¹、
　　インクジェットフォト紙 *¹、バジル紙 *¹、0.5mm 厚までのボール紙（ダブルカットモード時） *¹

* 1：メディアによっては切れない素材もあります。

困った場合には

SilhouetteCAMEO を使用時に、困った場合の対処方法について、ホームページに Q&A をご用意しております。アクセスして情報をご確認ください。

<http://silhouettejapan.jp>

ホームページの Q&A で改善されない場合は、カスタマーセンターまでご連絡ください。

グラフィック カスタマーセンター

ナビダイヤル：0570-016262 または 045-825-6382

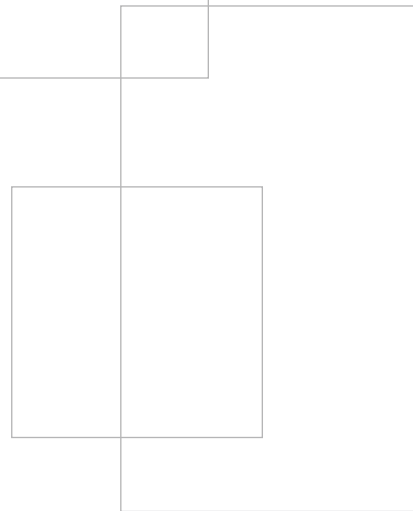
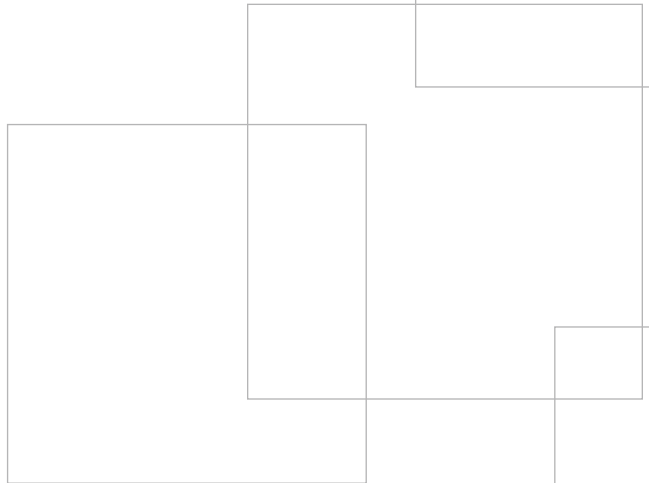
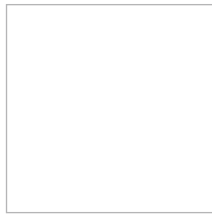
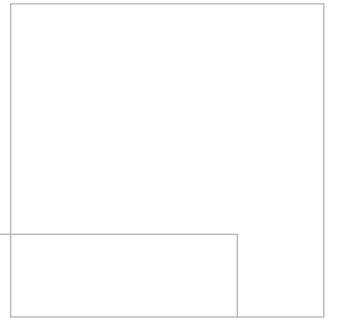
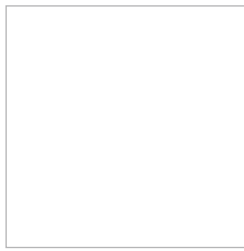
ナビダイヤルは一部の携帯電話、IP 電話、PHS 等ではつながりません。また、お客様が加入されている電話の各種割引サービスは適用されません。

お問い合わせ窓口

カスタマーセンター：TEL：0570-016262 / FAX：0120-710697

<http://silhouettejapan.jp>

GRAPHTEC



621714740